



2021
上尾中央医科グループ
PT・OT・ST
募集案内



愛し愛される病院・施設

理念の実行方法

1. 地域住民・地域医療機関と密着した医療
2. 連携組織による24時間救急体制の実施
3. 何人も平等に医療を受けられる病院
4. 医療人としての自覚と技術向上のための教育
5. 最新鋭医療機械の導入による高度な医療



ごあいさつ

上尾中央医科グループ
理事長 中村 康彦



私たち上尾中央医科グループ(AMG)は、開院56年目に入りました。上尾中央総合病院を基幹病院として、埼玉県、東京都、千葉県、神奈川県、山梨県、茨城県、群馬県の1都6県に28病院と21介護老人保健施設等を開設し、地域でのハイレベル・トータルケア(保健・医療・福祉)の提供を目指してまいりました。また、教育を通し地域に貢献するため上尾中央医療専門学校や上尾中央看護専門学校・横浜中央看護専門学校を開設し、温かな心ある理学療法士や作業療法士、看護師を数多く輩出してまいりました。

現在、上尾中央医科グループの職員数は、約18,000人となり、グループ発祥からの理念である「高度な医療で愛し愛される病院」は、一人ひとりの職員に脈々と受け継がれ実践されていると確信しております。

大きく激変していく社会にあって、2025年の来るべき超高齢化社会は、医療・介護・福祉をいかに地域に整備し、連携させていくかが課題です。そして、リハビリテーションは、どの分野にもなくてはならない大切なものです。人が人として豊かに暮らすために「生命と健康」と安全・安心な社会は第一に守られなくてはなりません。

私たち上尾中央医科グループ(AMG)は、患者様、利用者様、ご家族の皆様、そして地域の皆様との温かいコミュニケーションを大切に、信頼関係を築きあげながら毎日の皆様の健康をサポートしてまいります。そして、職員からも「愛し愛される病院・施設」であり続けたいと願っております。

入職される皆さんへの期待

リハビリテーション部 部長 奥村 博文(作業療法士)

上尾中央医科グループ(AMG)リハビリテーション部は、PT・OT・STで2,000名を超えております。病院・老健施設・地域福祉から予防分野まで幅広くリハビリテーションサービスの充実を図っております。また、「地域を支える」という観点から、医療・介護・福祉分野の連携を展開しております。生活の場を支えるサービス(訪問リハビリテーション・通所リハビリテーション・地域支援事業)にも力を入れております。

さらにAMGリハビリテーション部では、多岐にわたる活動ができる人材の育成にも積極的に取り組んでいます。新人研修会もグループ全体で取り組んでおり、地域(クラスター)ごとにも実施しています。もちろん、それぞれの職場でもラダー制度、プリセプター制を取り入れ、新人が取り組みやすい教育体制が整っております。また、キャリアビジョンを支援する研修活動、モチベーションを高めるための研修活動も行っております。その他にも、気道吸引研修、「基本動作の介助と誘導」研修、訪問リハ初任者研修、認知症リハ研修、係長以上が講師となって後輩にノウハウを伝達するスキルアップ研修会(年間約

20回以上)など、多くの研修会が無料で受けられる制度があります。多職種連携のための研修会も多く実施されており、研究発表の場として、AMG学会もあります。就職した施設によって差がなく自己研鑽できる機会が多いことが魅力です。

上尾中央医科グループは、手厚いリハビリテーションにより、対象者の方々のADLの改善や活動・参加面の改善にも自信を持っております。私たちの行ったりハビリの効果を実証していく活動も行っています。福利厚生も充実しております(紹介ページをご参考にしてください)。

また、セラピストとして進みたい方向が変わっても、希望によりグループ内で職場を異動することもできます(採用は、各病院・施設で行い、一般職の方が、急遽異動となることは原則ありません)。

私たち仲間と一緒に、理想を追いかけてみませんか。まずは見学だけでもどうぞご検討ください。皆様の入職を心よりお待ちしております。

AMGは、地域包括ケアシステム・地域支援事業への積極介入を実施!

AMG地域健康推進研究所 所長

上尾中央医療専門学校 学校長 前園 徹(理学療法士)

2025年以降の地域包括ケアシステムの構築が、全国で始まっています。その一つである地域支援事業が、平成30年に全市町村にて実施していくようになりました。また、自立支援の考え方を浸透、定着させるために、自立支援型地域ケア会議におけるアドバイザーなどの役割も求められています。

地域支援事業は、医療・介護連携、認知症施策、地域ケア会議、介護予防、生活支援の5つの柱です。PT・OT・STも5つの事業に関わることが多くなってきています。特に、地域ケア会議と介護予防事業を通して、地域づくりへのセラピストの関与が求められています。

AMGとして、5つの事業への関わりを強めています。

2016年のAMG学会から認知症サポーター養成講座が企画され、企業として職員全員が認知症サポーターの知識・資格を持って地域の方々と連携・協働できるように動いています。訪問リハの充実・拡大、地域支援事業、産業リハなどにも積極的に取り組んでいます。

PT・OT・STの活躍できる分野がどんどん広がっております。皆さん一人ひとりが、超高齢化社会に向かって何ができるか考え、AMGスタッフとして一緒に将来の住みよい社会に向かって働きましょう。

AMG紹介

理事長ご挨拶 …………… 1	埼玉上尾メディックスのご紹介 …………… 10
リハビリテーション部 部長、 AMG地域健康推進研究所 所長 ご挨拶 …… 2	老健のご紹介 …………… 11-12
目次 …………… 3	PT部門のご紹介 …………… 13
リハビリテーション部のご紹介 …… 4	OT部門のご紹介 …………… 14
人財育成制度 …………… 5-7	ST部門のご紹介 …………… 15
研修会のご紹介 …………… 8	先輩セラピストインタビュー ……16-20
AMGの年間行事 …………… 9	関連施設紹介 …………… 21

病院・介護老人保健施設・介護老人福祉施設

各医療機関紹介 …………… 22-72

学術業績 …………… 73-78
施設基準 …………… 79-80
エリアマップ …………… 巻末表
出身校リスト …………… 巻末裏

AMGの強み

1 人財教育 キャリアアップシステム

働きやすい職場環境が自慢です

2 手厚い リハビリテーション

高い在宅復帰率を実現しています

3 急性期から生活期まで

包括的で質の高いリハビリによって、
対象者の生活を改善する自信があります

リハビリテーション部のご紹介

リハビリテーション部
理念

“連携・信頼・進化”のAMGリハ

地域に根ざし、急性期・回復期・生活期・在宅まで
トータルリハビリテーションサービスを実施しています

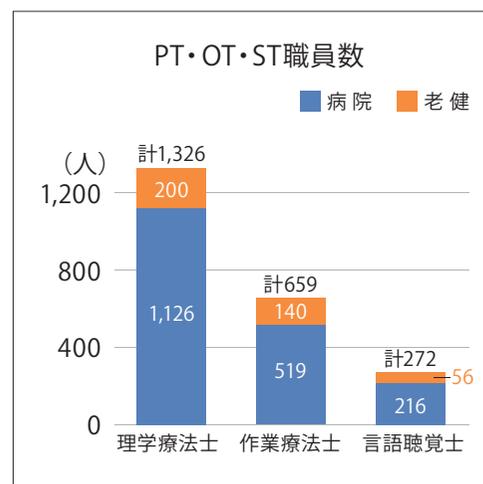
求める人財

- 1 何事にも積極的に取り組める人
- 2 明るく元気で、前向きに物事を考えられる人
- 3 患者さん、利用者さんのことを真剣に考えられる人
- 4 絶え間ない自己啓発を継続できる人

福利厚生

- ご家族を含め、AMGの病院にかかった場合、見舞金として一部負担金が支給されます。
- 産休育休制度、時短勤務制度、スマートリターン制度（出産、育休後の職場復帰がスムーズにできるように支援する制度）があります。
- 保養所（軽井沢・那須・山中湖）があり、ご家族、友人と一緒に利用できます。
- 休日は月10日平均と休みが多いため、プライベートな時間も充実できます。
- 新人歓迎会、忘年会など、仕事を離れて、交流を深める機会があります。
- 永年勤務者（10年・20年・30年）には、職員表彰の機会があります。
- 外部の研修に参加した場合、AMGの規程により、補助が出ます。

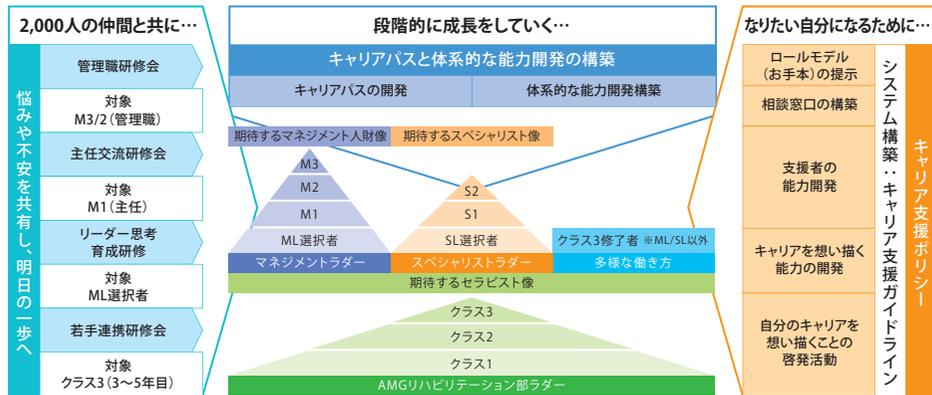
セラピスト数(令和元年10月末日)



[AMGリハビリテーション部人財育成制度の特徴]

1. **なりたい自分になるために…** 地域や組織からの期待に応えながら、みなさんが**“なりたい自分像”**を描き、近づいていくことを支援いたします。
2. **段階的に成長をしていく…** みなさんの**“確実な成長を支援”**するために、キャリアパスを構築しています。
3. **2,000人の仲間と共に…** 仕事をしている中でさまざまな**“悩み”**や**“不安”**を抱えることもあると思います。2,000人を超える仲間と支えあいながら、共に成長していくことができます。

●図1.AMGリハビリテーション部人財育成制度



[AMGリハ部で働くセラピストが “やりがい”を感じ、“夢”を持ってもらいたい!]

AMGリハ部で働くセラピストが、自分自身に『期待されていること』／自分自身が『できること』／自分自身が『したいこと』を適切に理解し、なりたい自分像(キャリアビジョン)に向かって行動していくことを支援します。

●図2.AMGリハビリテーション部キャリア支援ポリシー

AMGリハビリテーション部キャリア支援ポリシー

AMGリハビリテーション部は、**地域と組織に“愛”を抱き、“やりがい”や“夢”をもって、働き続けられる**スタッフを育成する。

そのために、**スタッフ1人1人が自身のCan・Will・Mustを自覚し、自律的・主体的に自身のキャリアを考えられる力を育成する**

キャリア支援委員会 2017

[働き方のガイドマップとして… AMGリハビリテーション部キャリアパス]

みなさんの働き方を全体像としてお示しするキャリアパス(図1中央)を構築しています。みなさんが将来を考える際の支援の一環として働き方のガイドマップであるキャリアパスをご活用ください。

[まずは一人前のセラピストを目指して…]

「セラピストとして患者さま・利用者さまの期待に応えられるだろうか？」
そんな不安をお持ちではないですか？大丈夫です。

AMGリハ部では『期待するセラピスト像』を設定し、修得する必要がある能力を『AMGリハビリテーション部ラダー』の中に明示しています。自分自身が『できていること』と『のびしろ』を明確にし、一人前のセラピストを目指して成長していくことを支えています！

●表1.AMGリハビリテーション部ラダークラス別到達レベル

クラス	到達レベル
クラス1	基本的業務に助言・指導を要す
クラス2	基本的業務を自立して行える
クラス3	基本的業務および学生・後輩の指導が行える

[組織運営に携わるマネジメント人財を目指して]

「組織運営に携わり、もっと地域に貢献していきたい!!」
お任せください! その気持ち、大事にいたします。

AMGリハ部では『期待するマネジメント人財像』を設定し、組織運営に携わるにあたって、果たすべき役割を『AMGリハビリテーション部マネジメントラダー』に明示しています。不明確になりやすい組織運営の仕事ですが、これまでの経験と知恵を結集して、構築しました。組織運営に携わりたいみなさんの進むべき道を照らし、一步一步確実に成長していくお手伝いをさせていただきます！

●表2.AMGリハビリテーション部マネジメントラダークラス別役割定義(役割等級制度)

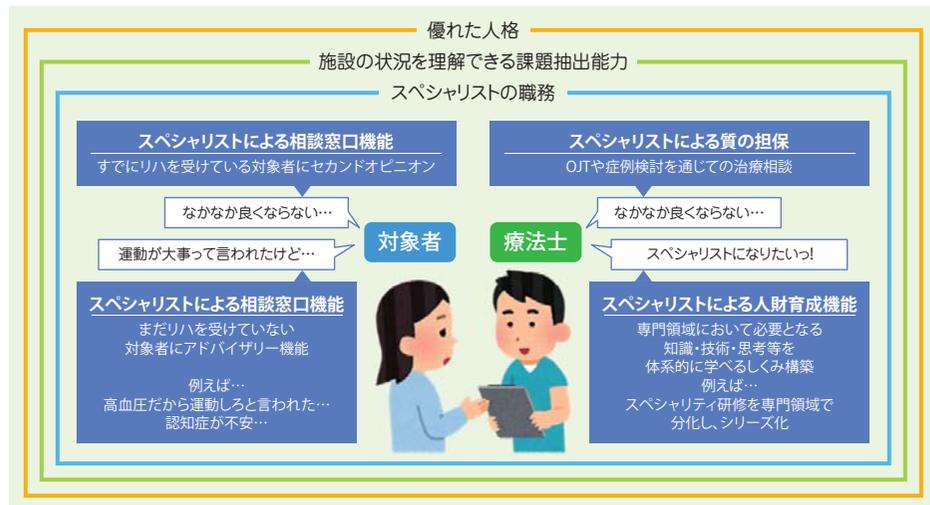
クラス	職位	内容
M3	科長	科内業務の管理 組織の運営方針に基づいてリハ(技術)科の事業計画を立案し、必要な資源の調達・活用により、効率的に組織を運営する。 経 営 参 画 社会情勢や地域における当該組織の役割を鑑み、経営層の意思決定に提言する。
M2	係長	科内業務単位の管理・上長の補佐 リハ(技術)科の事業計画立案に参画する。また、担当科内業務単位(部門・係等)において必要な資源の調達・活用により、効率的に組織を運営する。
M1	主任	科内業務単位の監督・上長の補佐 当該部署の事業計画に基づいて、資源を有効活用し組織を運営する。また、実践の場で部下の職務遂行を評価し、必要な助言・指導をする。

【専門性を追求するスペシャリストを目指して】

「もっと専門性を追求して、専門資格や研究にも挑戦していきたい!!」
一緒にAMGリハビリテーションの品質を上げていきましょう!

『あなたにしかできない理学・作業・言語聴覚療法を提供すること』はもちろんのこと、『仲間のセラピストや担当ではない患者さま・利用者さまの相談に乗ること』もスペシャリストを目指す皆さんの活躍の場です。スペシャリストをAMGリハ部として認定し、適切にご活躍いただくしくみとして、『AMGリハビリテーション部スペシャリストラダー』を構築しました。

●図3.期待されるスペシャリスト人材像



【まだ何を目指したいかわかりません】

「まずは仕事が自立してできるようになることで手いっぱい、先のことはわかりません」
「興味があることがたくさんあって、どうしたらよいかわかりません」
「プライベートともバランスを保って仕事をしていきたい」
ごもっともです!! 興味や関心があることは経験によって変わっていきます。
あなたの仕事への想い・考えに基づいて一緒にキャリアデザインしていきませんか?

みなさんの人生が仕事を通じて充実していくように一緒に考えていきましょう!!

【悩みや不安を共有し、明日への一歩を踏み出そう!】

仕事をしていると一人ではがんばりきれないときもあります。そんなときは2,000人の仲間の力を借りましょう! AMGリハ部では、施設を超えて同世代が横に繋がる活動を行っています。
スケールメリットを活かし、悩みや不安を共有し、仲間と共に明日への一歩を踏み出しましょう!!

多彩な研修会を実施

あなたの能力・役割に応じた研修会があります!

(目安) 1年目の主な研修内容

リーダークラス1

- AMGセラピストになるための心構えをサポート
- (4月) 全職種合同新入職員研修
- (4月) リハビリ部新入職員研修
- 慣れてきた頃に原点回帰。もっと視野を広げよう。
- (6月) リハビリ部クラスター新入職員研修
- (10月) リハビリ部回復期リハ新入職員研修

リーダークラス2

スキルアップ研修

基本動作の誘導と介助(ボディメカニクスの理解)
一般病棟・回復期病棟でも使えるスプリント療法
統計用語の理解と記述統計、簡単な分析
脳卒中に対する装具療法の基礎
痛みの治療
リハビリ専門職が行うまちづくりの実践報告と今後の課題
基本動作と痛みの治療の関連を考える
観察による歩行分析~バイオメカニクスの観点も踏まえて~
頸部脊柱・脊髄疾患へのアプローチ
心不全に対する身体所見の評価&心臓リハビリテーション
内部障害のリスク管理

(目安) 3年目の主な研修内容

リーダークラス3

スペシャリティ研修

専門性の高い先輩セラピストがあなたの専門性も高めます

PT 部会主催: 呼吸 / 循環 / 足底板 / シーティング etc
OT 部会主催: MTDLP / 目標設定 / 意思・価値観 etc
ST 部会主催: 摂食嚥下 / 認知・コミュニケーション面の評価 / 高齢期難職 / ST 学生の指導方法 etc

チャレンジ研修

グループ内の他施設に行ってみよう!

働きながら仕事に必要な知識・技能を学び、自身のスキルアップを図ります。

M1

マネジメントの準備
厚生委員会主催 若手連携研修会
厚生委員会主催 リーダー思考育成研修会

●監督職 主任
AMG主任初任者研修会
主任交流研修会

M2

●管理職 係長
AMG係長以上研修会

M3

●管理職 科長
管理職研修会

魅力的な職場をつくるためには、魅力的な管理職が必要!

働き方の振り返りや能力開発を進めるための仕組みづくり
キャリア支援委員会主催研修
キャリアビジョン構築支援 / 面談スキル etc
育成委員会主催研修
段階的個別能力開発を進めるための研修 etc

AMG年間行事

AMGでは年にわたり多数の行事が開催されています。

バレーボール大会



大運動会



AMG学会



埼玉上尾メディックスのご紹介

埼玉上尾メディックスは、上尾中央医科グループの実業団バレーボールチームです。社員一丸となり応援しています！



AMG老健部門のご紹介

AMGは生活期のリハビリテーションがとっても充実!

「老健」ってどんなところ?

老健は病院と自宅との中間施設であり、地域で病気や障害などで生活に困っている方々へリハビリや介護を行い支えていく場所です。住み慣れた地域で、住み慣れた環境で、住み慣れた自宅で末永く過ごしていきたいとは思いませんか? そんな想いを支え、実現できる場所が“老健”なのです!

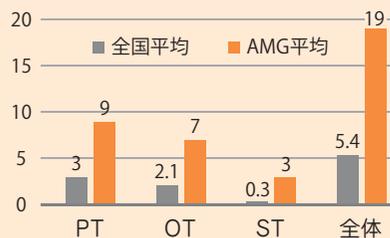


AMG老健の強みとは!



強み 1 AMG老健は、スタッフ数が多い!

AMGと全国の平均老健スタッフ数の比較

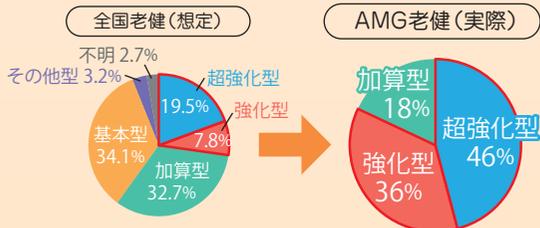


たくさんの仲間が働いています!

- ①リハビリテーション部の職員**全体の約18%**が老健で働いています!
- ②各老健に**平均19名以上**のセラピストが配置されています!
- ③各老健に**PT・OT・ST**が配置されています!
- ④各老健にて**訪問リハビリ**を実施しています!

強み 2 AMG老健は、在宅復帰に力を入れています!

全国老健とAMG老健の施設類型比較



8割以上が在宅強化型



強み 3

AMG老健は、地域活動に積極的に取り組んでいます!



【地域に根差した施設として】

老健は入所(短期入所)・通所・訪問・地域活動など、多岐にわたる分野で活躍できる施設であり、一連の流れの中でご利用者の生活再建を図ります。私達の使命は、ご利用者に寄り添いながら、専門職として最後までその生活を支え続けることです。

「私達と一緒に地域を支えるヒーローになりませんか!」



最後に 老健のQ&A

「老健へ就職を検討しているけど、いろいろな不安が…」と感じている皆様へ! よくある質問をまとめてみました。参考にしてください。

Q.新人から働くのは難しいと聞きましたが…

A. AMG各病院・老健で共通のリハビリテーション部ラダーを活用した新人教育体制が整っており、安心して学び働ける職場環境です。新人からの入職者も多いですよ!

Q.休みが取りにくい印象があります

A. ご安心ください。月平均9~10日(120日/年)公休があり、有給休暇も取得しやすい環境です。

Q.病院と比較して給与に差がある?

A. 新人は病院・老健のどちらに入職しても全員統一です。(中途入職は経験年数に応じて規定あり)

Q.転職はありますか?

A. 一般職の方は基本的にはありません。本人の希望により転職される方は、病院・老健合わせて30~40名/年ほどいます。

Q.転在宅強化型って何ですか?

A. 各老健が在宅復帰にどれだけ力を入れているかを評価した施設類型のことです。算定要件には在宅復帰率やベット回転率、個別リハビリ回数や地域貢献活動など、さまざまありますが、AMG老健は8割以上が標榜しています。(詳しくは前ページの強み2を参照)

左記以外にもお気軽にご相談ください。まずは興味のある各老健施設へご連絡&見学を!

老健は、生活期リハビリテーションの魅力が満載です!是非、老健への見学をお待ちしています!

老健施設紹介ビデオ▶



理学療法士

理学療法士 全セラピスト数 1,366名
免許取得後5年以上の理学療法士 579名 (病院477名/老健102名)

AMGのPT部門だからこそ実現できること

① 1,300名を超える 理学療法士の仲間がいる!

●あなたの「やりがい」を応援します!

- ◇たくさんの仲間がいるからお互いの知識・技術を増やせる
- ◇あらゆる病期や地域・予防分野で活躍している先輩が身近にいるから相談や挑戦がしやすい
- ◇キャリアプランやライフステージに合わせたキャリアアチェンジも可能!

② 教育現場との連携で卒後教育も充実

●教わるだけでなく教える準備も必要!

- ◇PT養成校(上尾中央医療専門学校)があるから教育方法のノウハウが学べる
- ◇効果的で質の高い卒後教育、新人研修を受けることができる
- ◇臨床現場における患者様・利用者様およびご家族への指導でも活用可能

③ 模範となる専門性を追求する先輩たち

●認定理学療法士54名

脳卒中16名 運動器14名 スポーツ理学療法6名 管理・運営5名
介護予防3名 代謝3名 地域理学療法2名 呼吸2名 循環1名
健康増進・参加1名 ひとを対象とした基礎研究1名

●専門理学療法士3名

生活環境支援理学療法2名 教育・管理理学療法1名

……… 未来の「なりたい自分」に出会えます! ………

作業療法士

作業療法士 全セラピスト数 682名
免許取得後5年以上の作業療法士 286名 (病院211名/老健75名)

AMGのOT部門だからこそ実現できること

① 理念を持って作業療法を提供しています! 作業療法の専門性を活かして対象者様を 支援することを大切にしています!

Mission ミッション

対象となる人々とその家族が
より良い自己選択・自己決定
ができ、望む暮らしができるよ
うに支援する

Vision ビジョン

- その人の価値観に寄り添って必要な活動参加を行うための選択肢を提案できる
- 作業(生活行為)に焦点をあて、その自身が暮らしを作りあげていくこと、その暮らしを継続できるように支援する

② さまざまな「作業療法」を知る機会があります!

●グループ内の病院・施設の見学や研修が可能です。

同じグループだから気軽に相談でき、
さまざまな視点からアドバイスしてもらえます。



③ 作業療法に特化した研修会

●OT部会主催の研修会ではOTの専門性に関する内容を主として実施。その他の領域においても、研修会が充実。

[2019年度 OT部会主催研修会]
・MTDLPの臨床実践について ・目標設定について
・スペシャリティ研修会 ・管理職相談会

④ 充実したフォロー体制

●ラダー(段階的な能力開発)、キャリアに関する相談会

管理職向けの相談会など、困ったとき、悩んだときのフォロー体制が充実しています。

言語聴覚士

言語聴覚士 全セラピスト数 287名
 免許取得後5年以上の言語聴覚士 105名 (病院79名/老健26名)

AMGのST部門だからこそ実現できること

①たくさんの仲間とつながり、成長しあえる!

- クラスター別ST部会: 勉強会、情報交換、各種相談などを定期的開催
 自分の所属施設に留まらず、たくさんのSTと知り合い、いろいろな考え方に触れることができます。
- 管理職クラスのSTから成る「ST部会」による業務サポート
 AMGのスケールメリットを活かした研修の企画や、仕事上で直面する悩みを共有し解決方法を一緒に探る仕組みも整備しています。

②STとしてキャリア・アップできる!

- チャレンジ研修 (経験3年目以降)
 AMG内他病院・他施設に1日単位で見学・研修に行くことができます。(P8参照)
- クラスター別ST部会での定期勉強会・症例検討会、ミニレクチャー、伝達講習会
- ST部会企画研修 (2019年度抜粋)

クラス1~2
 (経験1~3年目)
 ・クラスターST部会
 ・チャレンジ研修

クラス2~3
 (経験3~5年目)
 ・ST部会
 ・スペシャリティ研修

研修名	講師
STのための臨床実習指導指定研修会 「教育理論に基づいた育成方法」	目白大学保健医療学部言語聴覚学科 学科長 春原則子先生
症例検討会 (ST協会生涯学習基礎プログラム対象) 相談会 (嚥下/高次脳)	ST部会
臨床実践研修 (リスクマネジメント/倫理/多職種連携論/研究法) ※AMGラダーと連動	ST部会

③老健、地域、病院など さまざまなフィールドで活躍できる!

- 充実したスタッフ配置
 AMGリハビリテーション部が掲げる「老健におけるST複数名配置」構想に基づき、老健など介護保険分野に従事するSTは40名であり、各施設平均3名のセラピストが配置されています。
- ST介護サービス部門会議: 介護保険分野のSTによる勉強会、相談、情報交換
 新卒の方や未経験の方も安心して介護保険分野に就職し活躍できるような体制を整備しています。



平成31年度入職
 先輩セラピスト
 インタビュー

先輩方が相談に乗ってくださり、成長できます!

PT



名前: 渡邊 翔太 (理学療法士)
 所属: 上尾中央総合病院
 出身地: 福岡県
 出身校: 九州栄養福祉大学
 趣味: スポーツ、楽器、ゲーム

🕒 渡邊さんのある1日

8:30 リハ科朝礼
 8:40 チームミーティング
 9:00 診療開始
 12:00 昼食
 13:00 症例検討会
 14:00 診療
 17:00 書類業務
 18:00 勉強会
 19:00 帰宅

当院は、入職して3年間で、中枢、内部、運動器疾患のチームを1年ごとにローテーションします。患者様に最高のリハビリを提供するために、苦しい分野も得意な分野も集中して学ぶことができるのが最大のメリットだと思います。入職当初は、不慣れな業務や担当患者様のリハビリについて悩むことも多くありましたが、チームの先輩方が常に相談に乗ってくださり、自身の成長につなげることができました。また、当院には、リハビリテーション科の新人歓迎会や院内旅行など多くのイベントがあり、院内の多くの人とかわりを持つことができます。来年度、同じチームで働けることを楽しみにしています。

みんなで支え合い高め合える職場です

PT



名 前：宮下 淑妃（理学療法士）
 所 属：横浜なみきリハビリテーション病院
 出身地：新潟県
 出身校：新潟リハビリテーション大学
 趣 味：カラオケ、ショッピング

☺ 宮下さんのある1日

8:45 リハ科朝礼
 9:00 リハビリ開始
 10:30 カンファレンス
 12:00 昼食
 13:00 リハビリ再開
 17:00 リハビリ終了
 17:30 書類業務・清掃
 18:00 帰宅

当院を知ったのは、学校の求人からです。選んだ理由は横浜に住みたかったからです（笑）。ですが、今は当院に来て本当に良かったと思います。入職当初は業務に慣れず、臨床も上手くできずに悩んだ時期がありました。そんな時に、先輩からのアドバイスや同期からの言葉があり、本当に救われ、今は笑顔で働くことができています。「みんなで支え合い、高め合う職場」そんな言葉が似合う病院だと思います。また、勉強会やスキルアップ研修など、知識や経験を深める場もあり、成長できる環境が整っています。是非ともこのAMGと一緒に笑顔で働きましょう。

描いていたセラピスト像を実現させましょう！

OT



名 前：高橋 祐香（作業療法士）
 所 属：ハートケア東大宮
 出身地：埼玉県
 出身校：文京学院大学
 趣 味：旅行、映画鑑賞

☺ 高橋さんのある1日

8:30 リハ科朝礼
 （全体・部署別）
 9:00 診療開始
 12:00 昼食
 13:00 診療開始
 17:00 書類業務
 17:30 業務終了

入職当初は、利用者様との関わりや書類業務など不安なことも多くありましたが、優しい先輩や頼りになる同期に相談でき、今は充実した毎日を送っています。私は通所リハチーム所属で、利用者様のほとんどが自宅で生活しています。家族構成や生活・自宅環境は十人十色で、1年目の私が利用者様のニーズに添えているか、不安です。でも、だからこそ、先輩に相談したり、勉強会に参加したりして、成長していきたいと強く思っています。AMGは公休も多く、その分自分のやりたいことに取り組みめるチャンスが多くあります。ぜひ、プライベート、仕事、行事等が充実しているAMGと一緒に働きましょう。

老健の作業療法に充実感を感じています！

OT



名 前：青柳 怜奈（作業療法士）
 所 属：ケアセンター八潮
 出身地：岩手県
 出身校：仙台青葉学院短期大学
 趣 味：食べ歩き

☺ 青柳さんのある1日

8:30 申し送り
 8:45 リハ科朝礼
 9:00 リハビリ介入
 12:00 昼食
 13:00 リハビリ介入
 16:30 記録・書類作成
 17:30 帰宅

私はその人らしい生活を支援する作業療法を目指していて、利用者様に寄り添いながら入所・通所・訪問・地域活動など多岐にわたるケアを提供できる老健で、かつアットホームな職場で働きたいと思い、今の職場に入職を決めました。入職当初は何もかもが不安でしたが、業務や介入で困ったことがあれば優しく頼りになる先輩方がフォローしてくださいます。AMGグループは研修やクラスターなどで新人教育がしっかりしていて、スキルアップできる環境です。また、福利厚生が手厚いためプライベートの時間もしっかり充実することができます。一緒に働けることを心持ちにしています。



私たちと一緒に働きましょう!

OT



名 前: 齊藤 あずさ (作業療法士)
所 属: 横浜鶴見リハビリテーション病院
出身地: 石川県
出身校: 金沢リハビリテーションアカデミー
趣 味: 野球観戦

☺ 齊藤さんのある1日

8:30 朝礼 (病棟カンファ)
8:45 診療開始
10:00 患者様と屋外テラスで園芸
12:00 昼食
13:00 診療開始
14:00 ドクターカンファレンス
17:00 診療終了
17:15 リハ科終礼
17:30 勉強会
18:30 帰宅

当院のリハビリスタッフは、病棟に所属しています。そのため、病棟にいる時間が長く、多職種との情報共有がスムーズなので、個別リハビリ以外の患者様の様子も把握しやすい環境です。

また、AMGはラダー制度という教育システムがあり、スキルアップにも力を入れています。1年目はコーチとプリセプターが付いているので、担当患者様のリハビリのことや業務のことを、なんでも質問できます。先輩はとても心強い相談相手です。

初めはわからないことばかりで不安だと思いますが、一緒にスキルアップして頑張りましょう!

丁寧に育んでくれるAMGと一緒に働きましょう!

ST



名 前: 最川 雄太 (言語聴覚士)
所 属: さがみりハビリテーション病院
出身地: 静岡県
出身校: 日本福祉教育専門学校
趣 味: 手品

☺ 最川さんのある1日

8:45 リハ科朝礼
8:50 ミーティング
9:00 リハビリ介入
12:15 業務内容相談
12:45 昼食
13:15 リハビリ介入
16:30 書類業務
17:45 勉強会
18:30 帰宅

入社して半年がたちましたが、優しく頼りになるSTの先輩方から段階を踏みながら丁寧に指導いただき、一人でできる業務も増えてきました。業務の中での不安や担当している患者様についての悩みなど、何でも相談しやすい環境で働いています。不安や悩みを先輩方が一緒に解消してくださるので、STとしてのびのびと楽しく仕事できています。

公休も多く、希望すると長期休暇もいただけるので、旅行に出かけるなど、プライベートでも充実した日々を過ごせています。皆様もぜひ一度当院まで足を運んで、見学してみてください。

充実した日々を送れる職場です!

ST



名 前: 豊川 ひかる (言語聴覚士)
所 属: 桜ヶ丘中央病院
出身地: 神奈川県
出身校: 東京医業専門学校
趣 味: 旅行、サッカー観戦、音楽鑑賞

☺ 豊川さんのある1日

8:30 リハ科朝礼
8:40 ST朝礼
9:00 リハビリ介入
12:00 昼食
13:00 リハビリ介入
17:00 介入終了
17:15 ST勉強会
18:00 帰宅

入社当初は慣れない環境でのスタートに悩むことも多くありましたが、先輩方が丁寧に教えてくださり、また相談しやすい環境でもあるため、今は毎日が充実しています。また、新人ならではの悩みは同期に相談できるので、とても恵まれた環境だと感じます。

AMGは研修や勉強会が多く、臨床に出てもSTとして学ぶ環境が整っています。また、公休も多いので、休みの日は、趣味であるサッカー観戦や同期との旅行など、有意義に過ごせています。仕事とプライベートのどちらも充実させたいと思っている方、ぜひAMGと一緒に働きましょう。



上尾中央医科グループ協議会

我々リハビリテーション部をはじめ、経営企画本部、財務本部、総務人事本部、業務支援本部、看護局などの管理部門が集中しているAMG協議会。

リハビリテーション部では、PT・OT・STの就職相談から研修企画・運営などを行っています。また、グループ内の各病院・施設のリハビリテーション科の運営アドバイスやスタッフからの各種の相談を受け付けています。



AMG学習館

AMG協議会の関連施設でもあり、多彩な研修を行えるAMG学習館。

2階研修室(約100人収容)、3階研修室(約50人収容) 大小2つの研修室があり、職員の研修の場としても利用可能です。



AMG保養所

AMGでは福利厚生として軽井沢、那須、山中湖に保養所があり、ご家族・友人と一緒に利用可能です。軽井沢荘は、有名観光地の近くにありながら別荘地帯にあるため、ゆっくりと休息できます。山中湖さくら荘、那須たんぼ荘は自然豊かな立地帯であるため、すぐそばでアウトドアが楽しめます。



軽井沢荘



那須たんぼ荘



山中湖さくら荘



上尾中央医療専門学校

未来が求める、「人」になる。臨床現場に直結した教育現場！AMGリハスタッフの卒後教育や研修、さらには研究に学校の機材や図書を利用できます。

- 理学療法学科：定員40名(3年過程)
 - 作業療法学科：定員40名(3年過程)
 - セラピスト数：PT/7名 OT/8名
 - 開設：平成18年4月
 - 住所：上尾市大字平塚678-1(交通：JR高崎線上尾駅からバスにて10分)
 - 電話：048-778-3232
 - URL：<https://www.acmc.ac.jp/> ●E-mail：info@acmc.ac.jp
- ※教員に興味のある方の応募も随時受け付けております。



病院 介護老人保健施設 介護老人福祉施設 各医療機関紹介

埼玉県

- 上尾中央総合病院 …… 23
- 八潮中央総合病院 …… 24
- 吉川中央総合病院 …… 25
- 白岡中央総合病院 …… 26
- 東川口病院 …… 27
- 彩の国東大宮メディカルセンター …… 28
- 三郷中央総合病院 …… 29
- 越谷誠和病院 …… 30
- 笠幡病院 …… 31
- 伊奈病院 …… 32
- 上尾中央第二病院 …… 33
- 蓮田一心会病院 …… 34
- 埼玉回生病院 …… 35
- メディカルトピア草加病院 …… 36
- あげお愛友の里 …… 37
- 三郷ケアセンター …… 38
- ハートケア東大宮 …… 39
- ケアセンター八潮 …… 40
- エルサ上尾 …… 41
- 一心館 …… 42
- あげぼの …… 43

東京都

- 浅草病院 …… 44
- 杉並リハビリテーション病院 …… 45
- リハビリケアかつしか …… 46
- 桜ヶ丘中央病院 …… 47
- さがみリハビリテーション病院 …… 48
- 金沢文庫病院 …… 49
- 横浜なみき
リハビリテーション病院 …… 50
- 横浜相原病院 …… 51
- 横浜鶴見
リハビリテーション病院 …… 52
- ハートケア横浜小雀 …… 53
- ハートケア湘南・芦名 …… 54
- ハートケア左近山 …… 55
- ハートケア横浜 …… 56
- 横浜あおばの里 …… 57
- ナーシングプラザ港北 …… 58
- リハビリポート横浜 …… 59

千葉県

- 柏厚生総合病院 …… 60
- 津田沼中央総合病院 …… 61
- 船橋総合病院 …… 62
- 千葉愛友会記念病院 …… 63
- ナーシングプラザ流山 …… 64
- ケアセンター習志野 …… 65
- あっとほーむ習志野 …… 66
- ハートケア流山 …… 67
- ハートケア市川 …… 68
- リハビリケア船橋 …… 69

茨城県

- 勝田病院 …… 70
- 勝田 …… 71

山梨県

- 笛吹中央病院 …… 72

01 上尾中央総合病院



病床数

733床（一般584床／回復期53床／緩和ケア21床／ICU・CCU22床／HCU28床／感染症9床／小児6床）

職員数

2069名

セラピスト数

PT 126名／OT 43名／ST 20名

診療科目

内科 循環器内科 消化器内科 脳神経内科 糖尿病内科 膠原病内科 腎臓内科 血液内科 呼吸器内科 肝臓内科 アレルギー疾患内科 感染症内科 腫瘍内科 緩和ケア内科 心療内科 小児科 産婦人科 外科 整形外科 脳神経外科 心臓血管外科 消化器外科 肝臓外科 乳腺外科 呼吸器外科 気管食道外科 肛門外科 内視鏡外科 小児外科 泌尿器科 耳鼻いんこう科 頭頸部外科 眼科 形成外科 美容外科 皮膚科 麻酔科 救急科 放射線診断科 放射線治療科 病理診断科 臨床検査科 リハビリテーション科 歯科口腔外科

みんなの“おもい”が“かたち”になる場所



上尾中央総合病院リハビリテーション技術科は、運動器・内部障害・中枢神経の3係体制で運営をしています。

- 運動器係／各関節の専門医とリハの共同した専門チームにて外傷からプロスポーツ選手のリハビリテーションまで幅広く対応
- 内部障害係／内科、外科の専門的なリハビリに加え、緩和ケアへのかかわりと、先進医療に取り組む心臓リハビリテーションを実施。
- 神経係／急性期から回復期までseamlessな介入。専門チームによる質の高い介入。
—OTを中心とした上肢・生活マネジメントチーム—
—STを中心とした食事への包括的な介入（摂食嚥下チーム）—



当科は「高度な医療で愛し愛される病院」を理念とし、常に「患者さんのために」全スタッフが日々の業務に全力で取り組んでいます。また、地域包括ケアシステムの一貫である地域支援事業や、地域のスポーツ活動に対する外部活動、ウイメンズヘルスの取り組みとしての妊産婦のリハビリも行っています♪
あなたのおもい＝ゆめがかたちになる職場です♪
詳細は、下記のURLをご覧ください。

Access

住所 〒362-8588 埼玉県上尾市柏座1-10-10
交通 JR高崎線「上尾駅」西口 徒歩3分
URL <http://www.achs.jp/>
見学問い合わせ TEL.048-773-1111 (代) jinji@ach.or.jp



02 八潮中央総合病院



病床数

250床（一般186床／回復期リハ50床／緩和ケア14床）

職員数

604名

セラピスト数

PT 55名／OT 27名／ST 7名

診療科目

内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科 糖尿病内科 神経内科 緩和ケア内科 整形外科 外科 消化器外科 呼吸器外科 心臓血管外科 乳腺外科 脳神経外科 皮膚科 放射線科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 婦人科 眼科 小児科 麻酔科 リハビリテーション科

スタッフ全員が主役!! 一緒に地域医療に貢献しませんか?



■業務内容

- 【部門】①急性期、生活期、外来担当…病棟別によるチーム制
②回復期担当…2チームによる担当制
③訪問リハビリ担当…主に八潮市、草加市内
- 【地域活動】八潮市の委託事業（保健センター、社会福祉協議会）健康予防体操など地域への積極的な参入
老健・特養でのスタッフへの指導 等



- 教育体制／入職後3年間で①急性期病棟・②回復期リハ病棟・③外来リハ部門をローテーション制で経験し、幅広い知識と技術を身に付けられる体制をとっています。各チームがそれぞれの専門性に基づく研修会を実施しています。



- アピールポイント／当院では退院後の患者様の生活を確保するために、担当セラピストによる自宅訪問（退院後追跡調査）を実施しています。予後予測や退院調整のスキルが確実にUPする取り組みです。

知識・技術ともに高め合えるスタッフが揃っています。ぜひ見学にお越しください。

Access

住所 〒340-0814 埼玉県八潮市川崎845番地
交通 つくばエクスプレス「八潮駅」 徒歩10分
URL <http://www.yashio-cgh.jp/>
見学問い合わせ TEL.048-911-1650 (リハ科直通) reha-yashiohp@achs.jp



03 吉川中央総合病院



病床数

272床（一般130床／障害44床／回復期30床／医療療養54床／緩和ケア14床）

職員数

472名

セラピスト数

PT 46名／OT 14名／ST 7名

診療科目

内科 消化器内科 小児科 外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 眼科
耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 麻酔科 泌尿器科 緩和ケア内科

なまずの里で心を揺さぶるリハビリを提供します



「吉川に来てなまず、うなぎを食わずなかれ」
埼玉県南東部に位置する吉川市は2本の川に挟まれ、昔から川魚料理が根付いており、「なまずの里」と呼ばれています。

なまずは大地を揺さぶります。私たちは吉川市唯一の総合病院のリハビリテーション科として、地域住民の心を揺さぶるPT・OT・STの提供を目指します。そのために、地域住民のニーズを大切に、より質の高いサービスが提供できるように日々研鑽に努めています。



入院では急性期、回復期、療養、緩和ケア、入院以外では外来、訪問、通所、予防など多くの経験を積むことができます。入職後は5年かけて、全ての分野を経験していただけます。分野の幅の広さでは他には負けません。まずは一度見学にいらしてください。



Access

住所 〒342-0056 埼玉県吉川市平沼111番

交通 JR武蔵野線「吉川駅」北口 徒歩8分

URL <http://www.yoshikawa-hp.or.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-983-2371（リハ直通） reha@yoshikawa-hp.or.jp



04 白岡中央総合病院



病床数

256床（一般143床／回復期41床／障害58床／地域包括ケア14床）

職員数

常勤437名

セラピスト数

PT 60名／OT 23名／ST 11名

診療科目

内科 神経内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 小児科 外科 消化器外科
乳腺外科 整形外科 形成外科 美容外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 眼科
耳鼻咽喉科 放射線科 麻酔科 リハビリテーション科 救急科 地域診療科
血液浄化療法（血液透析） 人間ドック・各種健康診断 訪問看護 訪問リハビリテーション

地域の皆様がその地域でその人らしく暮らせるよう支援します



当院は埼玉県白岡市にある唯一の総合病院です。
地域のニーズに合わせたリハビリテーションを提供しています。

■運営体制…… 下記5つのチームで運営しています。

- 整形・外来チーム／骨折、靭帯損傷や変形性疾患をはじめ、さまざまな運動器疾患の患者様に対応しています。
- 内科チーム／肺炎や心不全、腎不全などの疾患に対応しています。また脳卒中の急性期も内科チームが対応しています。
- 回復期チーム／退院後の生活を見据えたりリハビリテーションを実施し、退院調整に力を入れています。
- 地域包括ケアチーム／急性期治療を終え、在宅復帰を目指す患者様を対象とし、自宅退院に向けたADL獲得に力をいれています。
- 訪問チーム／入院中より急性期や回復期のスタッフと連携し、退院後の在宅生活を支援しています。

■教育体制

- 新人教育は各チームで行っています。各チーム5年目以上のスタッフがプリセプターとなりサポートします。
- 整形、内科、回復期の3チームを1年づつ経験してもらいます。臨床をはじめ、チーム勉強会、科内研修などを通じて各チームで必要となる知識や技術が身につけられるように取り組んでいます。どうぞお気軽に見学にお越しください。



Access

住所 〒349-0217 埼玉県白岡市小久喜938-12

交通 JR宇都宮線「白岡駅」西口 徒歩7分

URL <https://www.scghp.jp/>

見学問い合わせ TEL.0480-93-0661



05 東川口病院



病床数

198床（一般148床／回復期50床）

職員数

415名

セラピスト数

PT 52名／OT 30名／ST 6名

診療科目

内科 外科 小児科 耳鼻咽喉科 整形外科 皮膚科 脳外科 循環器科
泌尿器科 リハビリテーション科 麻酔科 消化器外科 神経内科 消化器内科

私たちは患者様の健康のサポーターになります



■私達のなすべき業務——入院（急性期、回復期、生活期）・外来の患者様へのリハビリテーションと、在宅療養をされている利用者様・ご家族様への訪問リハビリを提供しています。また、地域包括ケアシステムにおける在宅復帰支援、介護予防事業にも携わっています。



■セラピストとして大切なこと——知識や技術の習得のみが大切ではないと考えます。むしろ患者様の身になって考え、セラピストとして患者様のサポートをする「mind・心」こそ、知識・技術などの臨床経験を積み上げる土台として大切であると考えます。私たちは患者様に選ばれ、患者様とスタッフの笑顔が絶えないリハビリテーション科を維持するため、日々研鑽を続けています。



■環境——JR武蔵野線・埼玉高速鉄道の東川口駅より徒歩5分の場所にあります。東川口駅から新宿・上野・舞浜（有明テマパーク）への所要時間も45分ほどで、都心へのアクセスも容易です。仕事・プライベート共に充実できる環境です。

仕事では厳しく、オフタイムでは楽しい職場です。是非見学に来てください。病院ホームページより、リハビリテーション科のパンフレットがご覧になれます。

Access

住所 〒333-0801 埼玉県川口市東川口2-10-8

交通 埼玉高速鉄道・JR武蔵野線「東川口駅」 徒歩5分

URL <http://e-kawaguchi-hp.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-295-1000（代）

hisataka-wakamatsu@e-kawaguchi-hp.jp



06 彩の国東大宮メディカルセンター



病床数

337床（一般295床／ICU8床／HCU12床／緩和ケア22床）

職員数

937名

セラピスト数

PT 43名／OT 20名／ST 6名

診療科目

内科 循環器内科 消化器内科 呼吸器内科 脳神経内科 腎臓内科 糖尿病・代謝内科
血液内科 リウマチ科 緩和ケア内科 外科 消化器外科 乳腺外科 肛門外科
整形外科 形成外科 脳神経外科 耳鼻咽喉科 眼科 泌尿器科 婦人科 皮膚科
麻酔科 放射線科 リハビリテーション科 救急科 病理診断科 歯科口腔外科 /全28科

その方らしい生活を支える急性期医療を提供します



【当院のリハビリテーション科の特徴】

- 当院から自宅などの生活の場に退院される患者さんが多いため、入院（発症早期からの介入、ICU・緩和ケア病棟でのリハ提供）・外来だけでなく訪問リハを実施し、急性期から退院後の生活を見据えたリハビリテーションを提供し地域生活を応援しています。
- 入院では多くの診療科からリハ依頼があり、幅広い疾患のリハを提供しています。



【当院のリハビリテーション科の教育体制】

- 2病棟ごとのチーム制を導入し、多職種とのコミュニケーションを円滑に行いながら疾患特性による専門性を高めるよう取り組んでいます（約1年ごとのローテーション）。
- 急性期に特化した職員教育制度が行われており、あわせてチーム内での先輩スタッフによるフィードバックを行っています。知識・技術を高めていくことができるようにサポートをしています。
- 科内研修は月4回程度開催。



Access

住所 〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522

交通 JR宇都宮線「土呂駅」東口 徒歩11分

東武アーバンパークライン「大宮公園駅」 徒歩9分

URL <https://shmc.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-665-6207（リハ科直通）



07 三郷中央総合病院



病床数

289床（一般231床／回復期58床）

職員数

645名

セラピスト数

PT 61名／OT 44名／ST 8名

診療科目

内科 循環器内科 心臓血管外科 外科 脳神経外科 整形外科 泌尿器科
眼科 耳鼻咽喉科 放射線科 麻酔科 専門外来 脳神経内科 皮膚科 腎臓内科
リハビリテーション科 消化器外科

笑顔あふれるリハビリテーション技術科をめざします



■在宅生活を意識した、早期から充実したサービス提供体制——
私たちリハビリテーション技術科は、“地域に愛し愛され信頼される病院”という病院理念の下、地域に根付いた医療を提供しています。急性期・回復期・生活期の入院患者さま、入院生活後のフォローとしての訪問、その他外来など、幅広く対応できる体制になっています。



■より地域に密着するために、実践的教育体制——
患者さまの疾患割合は、脳血管疾患・運動器疾患がそれぞれ3割前後です。病棟担当制で行っており、業務はもちろん、教育も病棟に合わせた教育としており、現場中心の教育を行っています。新卒者は入職4年～5年ですべての病棟を経験するようにローテーションすることでゼネラリストをめざし、5年目以上では病棟配属に希望を取り込み、スペシャリストを目指す体制になっています。



■すべては、みんなの笑顔のために——
いろいろな診療科を短期間で見てみたい方は是非ご検討してみてください。見学のご連絡をお待ちしています。

Access

住所 〒341-8526 埼玉県三郷市中央4-5-1

交通 つくばエクスプレス「三郷中央駅」 徒歩8分
JR武蔵野線「三郷駅」 バス5分

URL <http://mchp.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-953-1321 (代) reha@mchp.jp



08 越谷誠和病院



病床数

195床（一般100床／障害44床／医療療養51床）

職員数

332名

セラピスト数

PT 22名／OT 9名／ST 4名

診療科目

内科 外科 整形外科 消化器科 循環器科 呼吸器科 小児科 泌尿器科
形成外科 皮膚科 リハビリテーション科

私たちは、患者様・利用者様の生活を見据えた支援をします



■急性期から維持期、地域への関わり
一般・障害・医療療養病棟を備え、入院中の幅広い病期の方に対応しています。さらに地域で生活をしている方には、外来対応のほか、訪問リハビリテーションを提供しています。

■病院内での連携
患者様を中心としたスタッフ間の連携を大切に、リハビリテーション科内だけでなく、委員会やカンファレンスなどを通じて他部署とのコミュニケーションをとっています。

■リハビリテーション科スタッフとして……
セラピストとして常に意識すること、チームワークとコミュニケーション、他者への思いやりと自分を磨く意欲。欲張りかもしれませんが、このすべてが、対象となる方々を主体としたときに必要なものだと考えています。



職場を選ぶとき、その場の雰囲気を知ることが大切だと考えています。交通の便は良くありませんが、ぜひ見学に来てください。そして当院の雰囲気を感じとってください。スタッフ一同、共に働けることを楽しみにしています。

☆耳寄り情報……2020年度に新病棟開棟予定です。

Access

住所 〒343-0856 埼玉県越谷市谷中町4-25-5

交通 JR武蔵野線「南越谷駅」・東武スカイツリーライン「新越谷駅」より、無料送迎バスあり

URL <http://www.seiwa-amg.com/>

見学問い合わせ TEL.048-966-2711 (代) TEL.048-967-2215 (リハ科直通)



09 笠幡病院



病床数

136床 (医療療養)

職員数

180名

セラピスト数

PT 9名/OT 6名/ST 5名

診療科目

内科 神経内科 麻酔科 皮膚科 リハビリテーション科
一般歯科・歯科口腔外科・小児歯科

笠幡病院は地域の方とのつながりを大切にしています。



■リハビリテーション業務

★一人ひとりの個性を尊重したリハビリ

①入院リハビリテーション

- ・ベッドサイドから歩行などADL改善まで幅広く実施
- ・患者様の個性に応じたリハビリを提供

②訪問リハビリテーション

- ・個別担当制にて実施
- ・他事業所とのミーティングを実施し、密な連携を実践

③通所リハビリテーション

- ・短時間型
- ・在宅生活の継続・自立支援を目的としたリハビリを提供

■教育

- ①新人教育：プリセプター制、職能要件ラダーを使用。
- ②科内勉強会：POSの多職種が参加するリハビリカンファを毎週実施。外部研修会の伝達講習等。
- ③院内勉強会：医療安全、感染対策、NST等各種勉強会あり。
- ④科内でチーム制を導入。問題提起や解決策を話し合う。



Access

住所 〒350-1175 埼玉県川越市笠幡4955-1

交通 JR川越線「笠幡駅」 徒歩15分

URL <https://www.kasahatahp.com/>

見学問い合わせ TEL.049-232-1231 (代) リハビリテーション科 中村



10 伊奈病院



病床数

151床
(一般99床/医療療養40床/地域包括ケア12床)

職員数

428名

セラピスト数

PT 31名/OT 8名/ST 4名

診療科目

内科 整形外科 外科 脳神経外科 耳鼻咽喉科 眼科 皮膚科 小児科 婦人科
泌尿器科 透析科

患者様を第一に、「安心・満足・信頼」できるリハビリの提供を目指します！



地域に密着した良質な医療を提供し、入院から外来・在宅における一貫したリハビリテーションを実施しています。



特徴として、整形疾患、内科および脳血管疾患を対象とした患者様が多く、ロコモーショントレーニング、スポーツリハビリテーション、理学療法士によるコンディショニングサポート活動、訪問リハビリテーションなどに積極的に力を入れています。



【施設基準】 運動器疾患Ⅰ 脳血管疾患Ⅰ 呼吸器疾患Ⅰ

【新人教育】 院内各職種勉強会・各技術研修会 (月4回)
新人症例検討会 (月2回)

訪問リハビリテーションに興味のある方、大歓迎!!

Access

住所 〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室9419

交通 さいたま新都心交通 (ニューシャトル)「志久駅」 徒歩10分

URL <https://www.inahp.saitama.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-721-3692 soumu2@issin.or.jp



11 上尾中央第二病院



病床数

186床 (医療療養88床/回復期32床/障害51床/緩和ケア15床)

職員数

310名

セラピスト数

PT 33名/OT 15名/ST 5名

診療科目

内科 神経内科 循環器科 リハビリテーション科 人工透析
人間ドック 各種健康診断 特定健診 特定保健指導 ホスピス

みんなの力で つながろう地域へ つなげよう未来へ!!



○回復期のリハビリテーション/1日平均8単位以上のリハビリを365日実施し、機能の改善を図り、社会生活に必要なADLの獲得に努めています。

○維持期のリハビリテーション/積極的にリハビリを行い、機能の維持とADLの向上を図っています。

○終末期のリハビリテーション/末期癌に対して、痛みの緩和・ADLの維持・不安の解消・精神の賦活を図っています。

○訪問リハビリテーション/在宅生活に必要なADLの維持・介護負担の軽減・地域活動への参加等、QOLの向上を図っています。



経験豊富なスタッフから若いスタッフまで、幅広い年齢層で楽しく仕事をしています。

知識技術の統一化をするために、科内勉強会・症例検討会を積極的に行い、日々切磋琢磨しながら業務に励んでいます。

包括支援センター・居宅事業所を有し介護と医療の連携を図り、地域の予防事業・介護事業にも積極的に参加していきます。



是非一度、見学に来ませんか?

百聞は一見にしかず。職場の雰囲気の良さを肌で感じてください。

Access

住所 〒362-0051 埼玉県上尾市地頭方421-1

交通 JR高崎線「上尾駅」西口 バス⑥乗り場よりバス利用、「壺丁目」バス停下車 徒歩1分

URL <https://www.ach2.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-781-1101 (代) soumu@ach2.jp



12 蓮田一心会病院



病床数

50床 (一般)

職員数

202名

セラピスト数

PT 4名/OT 1名

診療科目

内科 外科 整形外科 小児科 泌尿器科 脳神経外科 皮膚科 循環器科
呼吸器科 人工透析

私たちは医の心を重んじ、信頼される医療を行います。



平成26年にリハ室が新しくなり面積も約1.5倍に拡充いたしました。



当院の病棟は、透析中心の入院患者様で、回復期～維持期にかけてのさまざまな患者様がいらっしゃいます。外来は整形の患者様が中心になります。訪問リハも開始し、地域リハも行っています。



月1回の科内勉強会を行い、知識・技術の向上にも力を入れています。

是非、私たちと一緒に働いてみませんか?

Access

住所 〒349-0123 埼玉県蓮田市本町3-17

交通 JR宇都宮線「蓮田駅」西口 徒歩1分

URL <https://www.hasuda-issin.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-764-6411 (代) hs_reh@hasuda-issinkai.jp



13 埼玉回生病院



病床数

311床（医療療養277床／地域包括ケア34床）
通所リハビリ：45名

職員数

312名

セラピスト数

PT 21名／OT 7名／ST 5名

診療科目

内科 神経内科 老年内科 漢方内科 循環器内科 皮膚科 泌尿器科
歯科 歯科口腔外科 リハビリテーション科 海外渡航診察 禁煙外来

お互いさま…目の前にいる方を思う職場であり続けたい



高齢の入院者を主な対象とする療養病院です。

入院の他、外来、通所リハ、訪問リハを行っています。

■対象となる方の特徴——当院の対象となる生活期の方々は、発症からの経過が長く、加齢による身体機能や能力の変化の他、複数の疾患を抱えていることが多くあります。

■セラピストとして考えること——さまざまな状態にある方々に対する私たちセラピストには、目の前の方に誠実に対応すること、その方の生活を考える視点を持つこと、そのための専門性を高めることが求められます。

■リハビリテーション科の目指すこと——しかし、セラピストだけで対応することはできません。多職種チームでその方に関わる目的を共有し、それぞれがその役割を果たすこと、これを継続することを目指しています。

■求める人財——私たちは、こんなことを考えて「お互いさま」の気持ちで、他者を尊重できる人を求めています。この姿勢がコミュニケーションの基礎であり、この気持ちがあってこそリハビリテーションのチームが成り立つのかなと思っています。

■どんなところ？ 雰囲気を感じてください——八潮市に縁がある人ない人どなたでも、八潮駅から徒歩7分です。まずは足を運んでみてください。ご連絡をお待ちしています。



Access

住所 〒340-0825 埼玉県八潮市大原455

交通 つくばエクスプレス「八潮駅」 徒歩7分

URL <https://www.saitamakaisei.com/>

見学問い合わせ TEL.048-995-3335（直通） kaisei21@biscuit.ocn.ne.jp



14 メディカルトピア草加病院



病床数

80床（一般）

職員数

322名（非常勤含む）

セラピスト数

PT 12名／OT 2名／ST 2名／その他 1名

診療科目

総合内科 消化器内科 呼吸器内科 循環器内科 糖尿病・内分泌内科 外科
婦人科 泌尿器科 整形外科 皮膚科 小児科

「きっといい考えだよ、チャレンジしようよ!」を実行する病院



■リハビリ業務内容—— 80床の小規模病院ですが、入院・外来・訪問、地域の健康教室、スポーツ指導など幅広く展開。入院では急性期から在宅復帰までテンポよくかつしっかり関わり、知識や技術だけでなく、多職種連携を通してセラピストとしての総合力が身につきます。また市からの委託事業や地域住民対象の健康予防事業に積極的に参入し、ますます活躍の場が広がっています。



■今年度のチャレンジ——

- 早期離床、離床時間延長の取り組み（土曜レク、ミールラウンド）
- 各部署訪問型の職員健康予防教室 ○リハ見学会の充実

■教育・研修体制—— 新人教育としてプリセプター制度（マンツーマン指導）導入や疾患別チェックリストを使用。またラダーシステムの導入や科内勉強会（毎月）、他部署との合同勉強交流会、外部研修会への参加と伝達講習。



活気にあふれ、職員の笑顔が一番に大切にしている病院です。ぜひ私たちと一緒に働きましょう!!

Access

住所 〒340-0028 埼玉県草加市谷塚1-11-18

交通 東武スカイツリーライン「谷塚駅」（草加駅から上野方面へ各駅停車で1駅） 徒歩2分

URL <http://www.mtopia.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-928-1275（総務人事課直通）



15 介護老人保健施設 あげお愛友の里



定員

《入所》一般棟150名
《通所》50名

職員数 160名

セラピスト数 PT 16名/OT 6名/ST 4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション
訪問看護ステーション 訪問介護ステーション
居宅介護支援事業所 地域包括支援センター 介護予防サロン

元気に生きたい。安らかに逝きたい。だからリハビリに行きたい！



ご利用者様からそう言っていただけ
リハビリテーションサービスを目指しています。

- セラピスト26名！
- 訪問リハビリテーション、月間700件！
- 在宅復帰率30%以上！
- 訪問看護・訪問介護・居宅介護支援事業所・包括支援センターなど多くの在宅系事業！
- 介護予防リーダー育成サロン（住民向け）実施！



地域最大規模の介護老人保健施設です。
多くの学習の場があります。
多くのチャレンジの場があります。
そして多くの共に働く仲間がいます。



地域包括ケアシステムの構築に向けて、
地域社会と共に歩んでいます。
皆さんと仕事ができることを願っています！

Access

住所 〒362-0005 埼玉県上尾市大字西門前字南前636

交通 JR高崎線「北上尾駅」東口 徒歩20分

URL <https://www.aiyu.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-772-7711 (代)

reha-murakami@aiyu.jp 担当：村上



16 介護老人保健施設 三郷ケアセンター



定員

《入所》一般棟150名/認知症専門棟50名
《通所》64名

職員数 230名

セラピスト数 PT 12.4名/OT 10.8名/ST 3.0名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・1~2時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

「み」んなで、「さ」さえよう、「と」もに地域を！



当施設は三郷市唯一の介護老人保健施設であり、
埼玉県内最大規模（200床）の入所を有する施設です。

【特徴】

- 入所部門/在宅復帰を念頭に一人ひとりのご利用者の在宅生活を意識したリハビリテーションを介護看護部と協働して提供しています。
- 通所部門/通常型（6~7時間）と短時間通所リハビリ（1~2時間）があり、『活動と参加』を意識した具体的な目標を立案し、個々に応じたプログラムを提供しています。
- 訪問部門/『ご利用者の生活再建』を目的に各専門職がより具体的な目標を立案しながら、積極的に外出訓練などを行っています。
- 地域支援部門/市民の皆様の健康増進を目的に、年間30回以上企業や老人会にて体操教室を実施したり、認知症カフェも月1回開催しています。また三郷市主催の事業にも積極的に参加しています。



『地域創りのProfessionalに!!』— 地域リハビリテーションの中核施設として、私達と共にご利用者や地域住民の皆様を支えていきませんか。ぜひ一度見学にいらしてください！

Access

住所 〒341-0028 埼玉県三郷市南蓮沼260-2

交通 JR武蔵野線「三郷駅」徒歩約15分

URL <https://www.misato-carecenter.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-953-6161 (代) reha-mcc@achs.jp 採用担当まで



17 介護老人保健施設 **ハートケア東大宮**



定員

《入所》一般棟98名／認知症専門棟50名
《通所》63名

職員数 137名

セラピスト数 PT 11名／OT 12名／ST 1名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・1~2時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

地域に生き、地域に生かされる施設



元気で明るく、活気のある職場です。1日が終わり、「明日も頑張ろう!」と思える職場環境作りをモットーにしています。“慢性期”ではなく、“生活適応期”として、ご利用者、ご家族にとって、より良い生活が送れるように支えていきましょう。

【業務内容】 通所リハ、入所リハ、訪問リハ（ローテーション有）。通所リハ・訪問リハでは、ご自宅での生活をより長く、安心して過ごせるようにご本人、ご家族ともに支援しています。入所リハでは、多職種協働によるチームアプローチを基本とし、在宅復帰を支援することはもちろん、施設内での趣味や生きがいを持てるような関わりをしています。

【新人教育】 臨床場面では、チームによる指導を基本としています。職種を問わず、いろいろな先輩から多くのアドバイスがもらえます。法令、事務作業等の理解や習熟具合等は、1新人1職員による進捗状況の確認をしています。

【教育体制】 月に1度、科内勉強会の実施。研修会、学会等の参加の奨励。



Access

住所 〒337-0017 埼玉県さいたま市見沼区風渡野45番地

交通 東武アーバンパークライン「七里駅」 徒歩12分

URL <https://www.hc-higashiomiya.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-682-6821 riha-hoshino@hc-higashiomiya.jp



18 介護老人保健施設 **ケアセンター八潮**



定員

《入所》150名
《通所》54名

職員数 167名

セラピスト数 PT 18.6名／OT 8名／ST 3.3名／助手 4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・1~2時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション
介護予防・日常生活支援総合事業

あなたも地域リハビリのスペシャリストになりませんか



八潮市は、埼玉県東南部で東京都に隣接している地域です。そして、ケアセンター八潮は、市唯一の介護老人保健施設として、地域リハビリテーションの中核を担っています。

リハビリテーションスタッフは、PT16名、OT7名、ST3名、アシスタント4名で、新人から経験の長いスタッフまで幅広く勤務しており、勉強だけでなくスポーツや趣味活動に積極的です。



リハビリテーションは、入所リハ、通所リハ、訪問リハだけでなく、地域活動として、小学校や障がい者施設へのスタッフの派遣や、地域高齢者への介護予防も行っています。

地域活動に魅力を感じる熱い人材を求めています。



Access

住所 〒340-0802 埼玉県八潮市鶴ヶ曾根1184番地

交通 東武スカイツリーライン「草加駅」より、バス15分
つくばエクスプレス「八潮駅」より、バス15分

URL <http://www.cc-yashio.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-998-2220 k_yamabe@cc-yashio.jp



19 介護老人保健施設 エルサ上尾



定員

《入所》一般棟100名／認知症専門棟50名
《通所》65名

職員数 223名

セラピスト数 PT 9名／OT 16名／ST 4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
通所介護・介護予防通所介護
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション
訪問看護ステーション 指定居宅介護支援事業所 大石西地域包括支援センター

楽しさをモットーに! ご利用者様をお支えいたします(^^)/



■「エルサ」とは? —— アイヌ語で「優しく手をさしのべる」という意味です。地域の皆様のご期待にお応えできるよう、エルサ上尾のリハビリテーション科では「その人らしい生活を送るためのお支えとなる」を理念に、「癒し」と「楽しさ」をモットーにリハビリを提供させていただいています。



■「エルサが目指すことは? —— 2019年2月より超強化型老健施設となり、「在宅復帰」「在宅生活支援」「認知専門とケア」「看取り」「地域活動」の5本を軸に、今まで以上のサービスを提供させていただいています。



■「エルサ上尾のリハビリテーション科」は? —— 総勢29名(産休育休者含む)、経験年数1~16年の幅広いスタッフが揃っています。老健として、急性期、回復期直後からその後の生活の長きにわたり「入所・ショートステイ・通所リハ・通所介護・訪問リハ」で関わることができる、「やりがい!」のある職場です。

ぜひ一度、お越しいただきエルサ上尾の雰囲気を感じ取っていただきたいと思います。

Access

住所 〒362-0061 埼玉県上尾市藤波3-265-1

交通 JR高崎線「桶川駅」西口 徒歩25分

URL <https://elusa-ageo.jp>

見学問い合わせ TEL.048-787-8686 (代) 048-787-3087 (直通)
elsa.rh@elusa-ageo.jp



20 介護老人保健施設 一心館



定員

《入所》一般棟150名
《通所》65名

職員数 148名

セラピスト数 PT 10名／OT 7名／ST 4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション
二次予防事業〈伊奈町より受託〉

他職種連携を大切に、利用者様の自立支援を促します



通所、入所、訪問の各セクションにおいて、リハスタッフ専従配置で対応しています。



◎入所／個別リハビリテーション(短期集中、認知症短期集中)に対応し、他職種連携により、「できるADL」を「しているADL」へ促すことを重点的に行い、在宅復帰支援に力を入れています。



◎通所／個別リハビリテーション対応を通して、施設や自宅で実施できる自主トレーニングや活動を提供し、自己管理意識を高めていくことに力を入れています。また、自宅訪問による家族指導や多職種によるプランの共有を通して、利用者様の在宅生活を支援します。また、介護予防にも力を入れています。

◎訪問／個別リハビリテーション(40分~)を行い、在宅生活に必要な動作の反復、家族への介助指導、福祉用具の選定など、生活づくりを、ご本人、ご家族、他職種との連携を大切におこなっています。通所との併用により、それぞれの利点を活かして対応している利用者様も多数いらっしゃいます。

Access

住所 〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室8113

交通 JR高崎線「上尾駅」東口より、「伊奈町役場行き」バス利用、
終点下車 徒歩2分

URL <https://www.issinkan.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-720-7217 rh_issinkan@issin.or.jp



21 介護老人福祉施設 あけぼの



定員

《入所》155床／短期入所8床
《通所》通所介護45名／障害者デイ20名

職員数 160名

セラピスト数 OT 1名

事業内容

介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）・短期入所生活介護
通所介護・介護予防通所介護
地域活動支援センター（障害者デイサービス） ケアハウス
居宅介護支援事業所 平方地域包括支援センター ころぼっくる第二保育園

福祉の現場で楽しみと生活をサポートします



あけぼのでは、介護老人福祉施設・通所介護・地域活動支援センターでリハビリを行っています。生活期の現場で、その人らしく生活していただけるよう取り組んでいます。

■介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

利用者様の人生最期の家となる施設です。平均3年半の施設生活で、嬉しいことや楽しいことは多く、つらいことや苦しいことは少なく、暮らしていただくことが目標です。集団での活動・車いすやベッド等の環境調整・介助指導・重度化予防の介入などを行っています。

■通所介護（デイサービス）

在宅で生活している方が、入浴やリハビリ等を受けるために通います。在宅生活をできるだけ長く続けるために、1対1でのリハビリや生活動作指導、ご自宅での自主トレ指導などを行っています。

■地域活動支援センター（障害者デイサービス）

上尾市に2カ所しかない障害者通所施設で、余暇活動の提供や、安全な在宅生活のための個別リハ指導を行います。



御高齢の方と触れ合うことが好きな方、長く生活を見たい方などの応募をお待ちしています。

Access

住所 〒362-0058 埼玉県上尾市大字上野567番地
交通 JR「大宮駅」西口より、東武バス利用（20分）、
「平方領家」「一本木」バス停下車 徒歩5分

URL <https://s-akebono.or.jp/>

見学問い合わせ TEL.048-726-6514 担当：屋口／田中



22 浅草病院



病床数

136床（一般90床／回復期46床）

職員数 303名

セラピスト数 PT 35名／OT 17名／ST 4名

診療科目

外科（一般外科・消化器外科・内視鏡外科）
内科（一般内科・循環器内科・消化器内科・呼吸器内科・神経内科・内分泌内科）
整形外科 脳神経外科 眼科 泌尿器科 耳鼻咽喉科 皮膚科 婦人科
麻酔科 ペインクリニック内科 リハビリテーション科

下町の人々の『あ』したを『さ』さえる 『く』らしを『さ』さえる



患者様の未来を一緒に考えて、より良い暮らしを支えられるリハビリを提供します。リハビリを通して地域の皆様の暮らしを支え、地域の未来を支えるリハビリを目指しています。

《地域に密着したリハビリを提供します》

- ◆急性期から在宅まで途切れないリハビリを提供できます。
- ◆回復期リハビリで集中したリハビリを提供しています。
- ◆フットワークよく家屋調査や屋外活動を行い、退院支援を行っています。
- ◆退院後は訪問リハビリを提供し、患者様が安心して生活できるようにサポートしています。
- ◆台東区（行政）地域包括支援センターと連携し、地域住民の健康増進に努めます。



《新人教育》

- 臨床力のあるジェネラリストを育てます。
- ◆急性期・回復期・訪問・外来とローテーションを通して、セラピストとして必要な経験が得られます。
- ◆プリセプター制で、新人さんの能力に合わせて指導しています。
- ◆いつでも先輩に教えてもらいやすい雰囲気です。ぜひ一度見学に来てください。



Access

住所 〒111-0024 東京都台東区今戸2-26-15

交通 浅草駅 徒歩18分。南千住駅 徒歩23分。浅草駅より区内循環バスまたは都バス利用、今戸二丁目バス停下車 徒歩3分。両駅より都バス利用、東浅草バス停下車 徒歩7分。

URL <http://www.asakusa-hp.jp/>

見学問い合わせ TEL.03-3876-1711（代） reha@asakusa-hp.jp



23 杉並リハビリテーション病院



病床数

101床 (回復期)

職員数

210名

セラピスト数

PT 45名/OT 23名/ST 16名

診療科目

内科 リハビリテーション科

Your Smile, Our Happiness 患者様の笑顔が私たちの幸せ



◎回復期ならココ◎ AMG唯一の回復期リハ専門病院。

入院リハを中心に外来・訪問リハも実施。

地域支援事業の一翼も担っています。

★病院ができることはリハだけ。

やるべきこと、やれることがシンプルだからこそ、セラピストの存在感が“大”すなわち“やりがい”があります。

★一緒に働きたいと思える人がいる。

どこで働くか?も重要ですが、誰と働くか?も大事。

私たちと一緒に働こう!

★連携力がすごい。

急性期病院からの信頼の証。ベッド稼働率はほぼ100%。区や地域包括支援センターと連携。地域住民の健康増進に貢献。

★駅から徒歩2分の好立地。

駅から近く、ご家族の面会も多く、一緒に在宅復帰を目指します。吉祥寺まで一駅2分、新宿まで14分。プライベートも充実。

★ワークライフバランス優良企業。

育児や介護を応援。専用保育室も完備。

東京都知事から表彰(^^)v



見学会開催!! 6月より毎月第1・第3火曜日10:00~14:00~

Access

住所 〒167-0042 東京都杉並区西荻北2-5-5

交通 JR中央線・総武線「西荻窪駅」北口 徒歩2分

URL <http://www.suginami-reha-tokyo.jp/>

見学問い合わせ TEL.03-3396-3181 (代) info@suginami-reha-tokyo.jp



24 介護老人保健施設 リハビリケアかつしか



定員

《入所》一般棟70床/認知症専門棟50床
《通所》40名

職員数

98名

セラピスト数

PT 8名/OT 4名/ST 2名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

地域の人に愛され、選ばれる施設をめざします。



■リハビリテーション科業務

- ①入所リハ:在宅復帰をめざす、質の高い個別リハの提供
- ②通所リハ:ご利用者のアセスメントおよび生活行為向上のためのリハビリの提供
- ③訪問リハ:日々の身体機能の変化に対応したサービス提供・ご家族へのサポート
- ④地域活動



■教育体制——プリセプター制度とチームサポート体制の併用で、教育係だけでなく、科みんなでサポートします。一人ひとりの個性・長所を伸ばす教育がモットーです。ラダーの導入、定期的な面談でキャリアサポートします。



■リハビリテーション科の特長——入所~通所~訪問リハと連携・継続して地域住民をサポートしています。地域で生活する方の状態・ご家族の健康状態に合わせた継続したリハビリを提供しますので、ご利用者一人ひとりと、長く深く関係をもつことができます。

誰しも住み慣れた地元、ご家族や友人に囲まれた生活がしたいはずです。そのお手伝いができるなんて素敵なことですよ! 見学だけでも大歓迎!

Access

住所 〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩3-37-8

交通 「新小岩駅」東北広場より、「②新小52市川駅行」「③新小52乙亀有駅行」バス利用、「上平井町」バス停下車

URL <https://rc-katsushika.jp/>

見学問い合わせ TEL.03-5672-1178 随時見学受け付けます



25 桜ヶ丘中央病院



病床数

171床 (一般・障害85床/回復期86床)

職員数

402名

セラピスト数

PT 44名/OT 18名/ST 11名

診療科目

内科 外科 整形外科 小児科 眼科 皮膚科 循環器内科 消化器外科
脳神経外科 神経内科 麻酔科 放射線科 リハビリテーション科

充実したリハビリテーションの提供、そして地域貢献度の高い病院へ



広くて明るい病棟、最上階の明るく広々としたリハビリテーション室&ルーフトラスという環境でリハビリテーションを提供しています。

■充実したリハビリテーションの提供——院内での急性期・回復期・維持期のリハビリテーション、在宅の患者さんへの訪問リハビリテーションの提供はもちろん、急性期病棟へのセラピストの専従配置や、回復期リハ病棟を中心とした入院時・退院前の家屋調査の実施など。



■地域貢献——市内の障害者施設やデイサービスへのスタッフの派遣、地域包括支援センターとの連携、認知症予防運動プログラムをはじめとした市の委託事業の実施など。



■他施設との連携——市内のリハビリテーション連絡会や二次医療圏でのリハビリテーション連絡会の運営への参画・活動への参加、急性期病院との定期的な症例リレー等の勉強会・連携をもとにした学会発表など。

多彩な場面で活躍できる環境で、私たちと一緒に働きませんか？

Access

住所 〒242-0024 神奈川県大和市福田1-7-1
交通 小田急江ノ島線「桜ヶ丘駅」西口 徒歩1分
URL <http://www.sakura-hp.or.jp/>

見学問い合わせ TEL.046-269-4111 reha_sou@sakura-hp.or.jp



26 さがみリハビリテーション病院



病床数

130床 (回復期106床/医療療養24床)
通所介護事業所定員 70名

職員数

350名

セラピスト数

PT 45名/OT 40名/ST 15名

診療科目

内科 整形外科 神経内科 脳神経外科 リハビリテーション科
【事業内容】
通所介護事業所/訪問リハビリテーション/居宅介護支援事業所/
訪問看護ステーション/訪問介護事業所/サービス付き高齢者向け住宅

回復期から生活期を担う「ジェネラリスト」を目指そう！



当院には、要介護者の多様なニーズに応えられる多様なリハビリテーション・サービスと、それを担う人材を育成するための充実した教育システムがあります。

■多様なリハビリテーション・サービス

- 回復期リハビリテーション病棟 (脳卒中6~7割、運動器3~4割)
- 医療療養病棟 (医療必要度の高い患者様)
- 外来リハビリテーション (各種運動器疾患、神経難病含む)
- 通所介護事業所 (介護保険・1日定員70名)
- 訪問リハビリテーション (介護保険・医療保険)

■職能要件書に基づく卒後研修システム

- 入職後1ヶ月間の初期研修
- ジョブローテーションによる中期研修 (5~6年)
- スキルアップローテーションによる後期研修 (2~3年)
- 学会発表・論文投稿の推進

■充実した福利厚生

- 単身者向け職員寮あり (セキュリティ完備)
- 保育室あり (結婚、出産しても働き続けられる環境)
- 各種サークルあり (バレー、フットサル等)



Access

住所 〒252-0254 神奈川県相模原市中央区下九沢54-2
交通 JR相模線「南橋本駅」 徒歩12分
URL <http://sagami-rh.or.jp/>

見学問い合わせ TEL.042-773-2022 (リハ科直通)

m-hashimoto@sagami-rh.or.jp



27 金沢文庫病院



病床数

147床
(一般85床/障害38床/地域包括ケア24床)

職員数

280名

セラピスト数

PT 15名/OT 7名/ST 2名

診療科目

内科 循環器内科 呼吸器内科 消化器内科 外科 小児科 整形外科
脳神経外科 脳神経内科 眼科 皮膚科 泌尿器科 肛門外科
リハビリテーション科 麻酔科

可能性は無限大。急性期から地域へ。在宅支援強化中!



地域密着の急性期病院で、さまざまな疾患に対応。病院から在宅まで、長きにわたり地域の皆様に貢献しています。スタッフ20名程の和気あいあいとした職場です。

■業務内容

- 入院：整形（術後含む）、内科、脳血管、神経難病等多様な患者様対象。がんリハビリ開始。
- 外来：運動器チームを中心に、リハビリ提供。
- 訪問：退院後も切れ目なく継続したリハビリ提供。
- 地域：健康増進活動にも積極的に参加。

■新人教育

- プリセプター制度。
- 先輩や他職種、医師とも相談しやすい環境です。

■教育体制

- 症例検討・勉強会（1~2回/月）。研修・学会参加推奨。
- 地域他職種勉強会（月例検討会、金沢区地域リハ連絡会等）。

個性を生かし、個々の意見を大切にしながら一人ひとりの得意分野を伸ばしていく職場を目指しています。ぜひ一度見学にいらしてください。お待ちしております。

Access

住所 〒236-0042 神奈川県横浜市金沢区釜利谷東2-6-22

交通 京浜急行「金沢文庫駅」 徒歩10分

URL <http://www.kanabun-hp.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-785-3519 (直通) kanabun-reha@achs.jp



28 横浜なみきリハビリテーション病院



病床数

224床
(回復期144床/障害44床/医療療養36床)

職員数

420名

セラピスト数

PT 59名/OT 39名/ST 27名

診療科目

内科 脳神経内科 リハビリテーション科 整形外科(回復期リハ病棟)

「笑顔は人を幸せにする」をモットーに満足度の高いリハビリを目指します!



- ◆リハビリテーションの展開 …… 回復期、神経難病、慢性期疾患、在宅、地域支援事業と幅広くリハビリテーションを展開しています。回復期では「在宅復帰」と「生活の質向上」を支援し、高い実績指数（FIM利得）を維持。神経難病ではパーキンソン病を中心に神経リハビリテーションを、訪問リハや通所リハでは「活動・参加」の拡大を重視した介入を行っています。地域支援では介護予防・健康増進に向け健康教室や市民公開講座を行い、また当院が中心となっている「横浜市金沢区地域リハビリテーション連絡会」や「横浜市金沢区三師会嚆下在宅チーム」など、地域との連携を強化する取り組みも行っています。
- ◆屋外リハガーデン …… 小学校跡地に建ち、広大な屋外リハガーデンを併設しています。園芸療法、ゴルフ、野球、テニスなど患者さんの趣味や興味を取り入れ、リハビリテーションがもっと楽しくなるような、工夫した取り組みを行っています。
- ◆教育システム …… プリセプターやチームでの新人教育、リーダーによる人材育成など、教育システムの充実を図っています。学会や研究会などでの発表も活発に行っています。

ぜひお気軽に見学にいらしてください。また、HPのリハ科ブログ「僕らのリハ科」にて、日々のリハ科の様子をご覧ください。

Access

住所 〒236-0005 神奈川県横浜市金沢区並木2丁目8番1号

交通 シーサイドライン「並木中央駅」 徒歩8分

京浜急行線「京急富岡駅」 無料送迎バスで8分

URL <http://www.ynrh.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-788-0031 (代) y153namikireha@yahoo.co.jp



29 横浜相原病院



病床数

378床

職員数

376名

セラピスト数

PT 3名/OT 23名

診療科目

精神科 心療内科 内科

こころもからだもみられるセラピストをめざして!



AMGグループ唯一の精神科単科の病院です。

特徴として、精神・身体両方のリハビリを展開しています。

■精神領域——精神科作業療法・精神科デイケア・精神科訪問と「入院～外来～地域」を総合的にリハビリでつないでいます。それぞれの状態やニーズに合わせた関わりを行うことができるようになっていきます。

■身体領域——疾患別リハビリ・通所リハ（介護保険）・訪問リハ（介護保険）・同じく「入院～外来～地域」と、それぞれの病期に応じたリハビリを展開しています。精神疾患をベースに持たれた患者様の身体面のフォローを行うと同時に、地域の高齢者のリハビリにも関わることができます。

■認知症治療——平成30年8月より、認知症治療病棟を稼働し、AMG唯一の「認知症リハビリテーション」を開始しました。精神科でしかできないリハビリを、より充実させていきます。

■教育体制——AMGラダーに準拠した上で、「1年目に精神領域・身体領域を共に経験できる」当院独自の教育システム。各領域で信頼できる先輩がプリセプターとしてサポート!

AMG唯一の「こころもからだも学べる病院」です!

PT・OT・ST職種を問わず、見学をお待ちしています!!

Access

住所 〒246-0026 神奈川県横浜市瀬谷区阿久和南2-3-12

交通 相鉄線「三ツ境駅」より、東戸塚行きバス利用（15分）、「阿久和」バス停下車 徒歩5分

URL <http://www.yokohama-aihara.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-362-7111 rihabiri@yokohama-aihara.jp



30 横浜鶴見リハビリテーション病院



病床数

228床（回復期114床/医療療養114床）

職員数

270名

セラピスト数

PT 29名/OT 16名/ST 11名

診療科目

内科 神経内科 リハビリテーション科

2019年6月1日ニューオープン! 多職種で、高度なリハ医療を!



マトリクス型組織図



2019年6月にオープンしたリハビリテーション専門病院です。

■マトリクス型組織で「連携力」と「専門性」を高める——日常的なリハやケアをそれぞれ配属された病棟チーム（縦軸）の中で提供する一方、専門的な知識や技術の向上は職種別組織（横軸）の中で図る「マトリクス型組織」を導入しています。

■「参加」「活動」の実現に向け「心身機能・構造」にアプローチする——患者様ご自身に「したいこと」「望む暮らし」を具体的にイメージしていただくために、リハ開始後早期から「生活行為向上マネジメント」（日本作業療法士協会）の考え方を取り入れ、「参加」「活動」レベルの目標設定を行うとともに、その達成に向け様々な治療手技や機器を用いた「心身機能・構造」への介入も積極的に行います。

■さまざまな職種で活躍できるセラピストを目指して——介護予防・回復期・生活期（外来・療養・通所・訪問）と、私たちの職域はどんどん広がってきています。行政との連携をはじめ、さまざまなフィールドのある当院で、セラピストとしての引き出しを増やしてみませんか?

☆「どこで働くか?」と同じくらい「どんな人達と働くか?」も重要です。ぜひ一度、見学にお越しください!

Access

住所 〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町4-145-1

交通 JR鶴見線「鶴見小野駅」 徒歩2分

URL <https://yt-reha.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-503-2000 info@yt-reha.jp



31 介護老人保健施設 ハートケア横浜小雀



定員

《入所》一般棟101名／認知症専門棟50名
《通所》40名

職員数 139名

セラピスト数 PT 4名／OT 5名／ST 3名／助手 2名

事業内容 入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

笑顔がいちばん!! 利用者様の笑顔を引き出すリハビリの提供をめざして!!



●富士山が見える明るく広々とした人気の訓練室で、
元気よく素敵な笑顔で利用者様と
楽しくリハビリを行っています!



●若いスタッフの元気を引き出し、
持てる力を十分に発揮できる環境!
スタッフ間での情報交換は密接で良好な関係!
個人のやる気と感性で自由に訓練を実施できるよう
サポートします。



●仲間同士で悩み、相談しあいながら
楽しく真剣に利用者様に向き合っています。

私たちと一緒に働きませんか!!

Access

住所 〒244-0004 神奈川県横浜市戸塚区小雀町2248-1

交通 JR東海道線・横須賀線・根岸線「大船駅」西口より、
バス利用、「原宿四ツ角」バス停下車 徒歩7分

URL <https://www.hc-kosuzume.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-852-8611



32 介護老人保健施設 ハートケア湘南・芦名



定員

《入所》一般棟110床／認知症専門棟40床
《通所》50名

職員数 140名

セラピスト数 PT 6名／OT 10名／ST 2名

事業内容 入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション

みんなが、仕事も趣味も一笑懸命な職場です!!



いつも笑いが絶えないリハビリ室からは、相模湾と富士山が一
望できます。抜群のロケーションです。



近隣に病院が少ないので、生活期だけでなく、整形手術後の急
性期や脳血管の回復期のリハビリも行い、在宅復帰と一緒に
目指します。



在宅復帰後のフォローアップとして訪問・通所リハを提供し、
在宅生活継続支援をしています。
また地域支援事業の取り組みや地域行事へ参加し、地域に根
ざした施設を目指しています。

教育面においては、勉強会の開催や参加も活発です。プリセプ
ターだけでなくスタッフ全員で懇切丁寧に指導します。
写真のようにオンとオフを切り替えています。やる時はやる!
でも息抜きも大切! どっちも充実しています。
ぜひ私たちと一緒に働きませんか?

Instagram始めました! 「ハートケア湘南・芦名 リハビリ
科」で検索してみてください!

Access

住所 〒240-0104 神奈川県横須賀市芦名1-16-12

交通 横須賀線「逗子駅」より、バス利用、「芦名」バス停 徒歩10分
<http://www.hc-shonanashina.jp/>

URL TEL.046-855-5211 (代)

見学問い合わせ rat0599@heartcare-shonanashina.com



33 介護老人保健施設 ハートケア左近山



定員

《入所》一般棟100床／認知棟50床
《通所》45名

職員数

155名

セラピスト数

PT 10名／OT 5名／ST 4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・1~2時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

リハビリするなら左近山！ 地域No.1のリハビリ施設



《施設理念》

地域に根差し、開かれた自立支援施設

■施設リハビリサービス

- 在宅復帰を目標にした、病院退院後の入所やショートステイによる集中したリハビリの継続
- リハビリ時間以外での他職種と連携を図って行う生活リハビリの重視
- 退所後の訪問リハビリや通所リハビリによる継続したリハビリの提供や、家族指導・介護支援・住宅改修等のアドバイス
- 通所リハビリは個別リハビリだけではなく、パワーリハビリも併せて行い、体力の維持・向上に努めています。

■地域貢献

地域の保健福祉サービスと連携を図り、地域にお住まいの高齢者の日常生活が継続して行えるよう、定期的な『家族教室』を開催しています！



Access

住所 〒241-0014 神奈川県横浜市旭区市沢町971-1

交通 相鉄線「二俣川駅」南口より、バス1番利用、
「左近山第5」バス停下車 徒歩3分

URL <http://www.hcsakonyama.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-355-5033 sakonyamjimu@achs.jp



34 介護老人保健施設 ハートケア横浜



定員

《入所》一般棟104名／認知症専門棟46名
《通所》50名

職員数

160名

セラピスト数

PT 13名／OT 9名／ST 3名／助手 2名

事業内容

入所サービス・短期入所サービス
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・1~2時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

横浜・みなとみらいの景色を眺めながら、明るく楽しく在宅復帰を想定したリハビリを!!



○在宅復帰・在宅療養支援指数：超強化型を取得しています。

○横浜市西区唯一の老健として、地域との連携を密に図っています。

○在宅復帰の割合が県内で多い施設ですので、“ADL訓練エリア”で、生活を想定したリハビリを実施しています。

○新人教育ではマンツーマン対応で1年間指導を実施。

○毎月、科内・施設内勉強会があります。もちろんグループ内研修や各協会の研修等、積極的に参加可能です。

☆リハビリ室は8階にあります。とても眺めがよく、明るく、笑顔の多い施設です！

☆「横浜駅」から徒歩12分と駅からも近いので、ぜひ一度見学にいらしてください!!



Access

住所 〒220-0011 神奈川県横浜市西区高島1-4-18

交通 「横浜駅」徒歩12分 「高島町駅」徒歩2分
「新高島駅」・「戸部駅」徒歩10分

URL <https://www.hcyokohama.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-440-0722 事務長 大山



35 介護老人保健施設 横浜あおばの里



定員

《入所》一般棟112名／認知症専門棟60名
《通所》45名

職員数 180名

セラピスト数 PT 6名／OT 11名／ST 5名／助手 3名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

地域に根ざしたリハビリを行います！



横浜市の北部に位置している当施設は、都心の渋谷まで出るのに、東急田園都市線で約30分。周囲を山や梨畑に囲まれた高台にあり、眺めがよく自然豊かな場所にあります。



リハビリ業務は、入所・通所・訪問とそれぞれ担当制であり、他職種と連携を図り協力しながら実施しています。入所のリハビリでは今年度より、リハビリ強化型の在宅復帰支援を実施しており、ご希望の実現に向けて取り組んでいます。

新入職員の教育は、一人につき先輩セラピストが一人つき、それぞれの進捗に合わせた教育を行っています。若いスタッフも多く、全員が親切丁寧に指導しています。



私たちは、利用者様が“その方らしく生きるには！”を考え、みんなで検討しスタッフ同士で助け合いながらリハビリを進めています。どんなときにも“相手を思いやる。慮（おもんばか）る。”気持ちを忘れずに業務を行っています。

見学は随時受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

Access

住所 〒225-0025 神奈川県横浜市青葉区鉄町1375番地

交通 東急田園都市線「市が尾駅」より、バス利用、「中里学園入口」バス停下車

URL <https://aobanosato.com/>

見学問い合わせ TEL.045-978-5310 (代) aoba-reha@triton.ocn.ne.jp



36 介護老人保健施設 ナーシングプラザ港北



定員

《入所》一般棟100名／認知症専門棟50名
《通所》50名

職員数 157名

セラピスト数 PT 5名／OT 7名／ST 2.4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・2~3時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

地域リハビリのプロフェッショナルになろう!!



ナーシングプラザ港北は、「在宅復帰を積極的に行っている在宅強化型老健」を目指し、地域に開かれた老健として、入所・短期入所・通所・訪問の4事業を展開しています。



当施設は施設サービスおよび居宅サービスの多岐にわたってリハビリを提供・提案して、ご利用者様ひとりひとりの生活を考えて取り組んでいます。



横浜市港北区地域を元気にしてくれるスタッフ募集中！
施設見学、随時受け付けています。
職員一同、心からお待ちしています。

Access

住所 〒223-0056 神奈川県横浜市港北区新吉田町3170

交通 横浜市営地下鉄ブルーライン「新羽駅」 徒歩15分 (送迎バス有)

URL <https://np-kouhoku.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-590-5667 (代) 045-271-4608 (直通)
reha-npk@achs.jp



37 介護老人保健施設 リハビリポート横浜



病床数

《入所》一般棟62名/認知症専門棟36名/ユニット型22名
《通所》1日デイケア54名/短時間デイケア20名

職員数

111名

セラピスト数

PT 9名/OT 3名/ST 5名/助手 3名

診療科目

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・短時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

地域に根ざした老健！生活を支えるリハビリテーション！！



■入所支援 ～5つの専門的役割～

- 在宅復帰支援・ショートステイ専門フロア
- 医療対応・長期入所専門フロア
- 認知症ケア専門フロア
- ユニット老健併設

多様なニーズに合わせた生活支援のために、フロアごとの役割が分かれています。在宅復帰強化型施設としてリハビリと生活支援に多職種連携を重視しています。



■在宅支援 ～ライフスタイルに合ったリハビリテーション～

- 1日通所リハビリテーション
- 短時間通所リハビリテーション
- 訪問リハビリテーション
- ショートステイ

末長く住み慣れた地域で暮らすことができるよう、PT・OT・STによる専門性の高いリハビリ環境を整えています。



リハスタッフの9割は、地域や生活支援に高い関心をもって1年目から老健で学び、多くの経験を積み、活躍しています。基礎技能から臨床対応まで、丁寧な指導でキャリアアップを応援します。経験年数も年齢も幅広いスタッフが切磋琢磨し、活気のあるリハビリテーション科です。

Access

住所 〒247-0014 神奈川県横浜市栄区公田町1050-2

交通 JR根岸線「本郷台駅」/JR東海道線「大船駅」

URL <https://rp-yokohama.jp/>

見学問い合わせ TEL.045-897-4580 rp-riha1@rp-yokohama.jp



38 柏厚生総合病院



病床数

318床（一般270床/回復期40床/HCU8床）

職員数

812名

セラピスト数

PT 74名/OT 22名/ST 8名

診療科目

一般内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 血液内科 糖尿病センター 肝臓内科
腎臓内科 アレルギー膠原病内科 人工透析内科 外科 消化器外科 呼吸器外科 心臓外科
血管外科 小児外科 乳腺外科 整形外科 人工関節センター 脳神経内科 脳神経外科
形成外科 小児科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科 歯科口腔外科 リハビリテーション科

“幸福感”を追い続けるリハビリテーション科



■当院リハビリテーション科の特徴、育成体制

○急性期（整形外科・内部障害）・回復期・訪問リハの4チーム編成。地域での予防活動も実施。

○入職後1年間はプリセプター制を導入、3年間で上記チームをローテーション。ラダーを活用した人材育成制度であったの学びをサポート！

○キャリア支援を通して、あなたらしい働き方ややりがいを応援！

■理学療法部門/総合病院として求められるニーズに、質の高いリハビリテーションで応え続け、患者さまの運動機能の回復、ADLの改善を図り、QOLの向上を目指しています。

■作業療法部門/「本人の希望や主体性を引き出す関わりを通して、その人らしい生活の再構築を支援しよう！」を合言葉に、患者さまと一緒に余暇活動・役割への参加拡大を行っています。

■言語聴覚療法部門/コミュニケーションや高次脳機能、食に関する専門職として、多職種連携を図りながら、評価、治療を行い、摂食嚥下ではVF評価やNSTの視点も含む広い視野で関わっています。



患者さま・利用者さまの幸福感はもちろん、私たち自身の幸福感も一緒に追いかけていきましょう！！

Access

住所 〒277-8551 千葉県柏市篠籠田617

交通 JR常磐線・東武アーバンパークライン「柏駅」より、当院バスにて10分

URL <https://www.kashiwakousei.or.jp/>

見学問い合わせ TEL.04-7140-0300 (リハ科直通)

rehabilli@kashiwakousei.or.jp



39 津田沼中央総合病院



病床数

308床（一般152床／障害46床／HCU8床／回復期102床）

職員数

717名

セラピスト数

PT 83名／OT 18名／ST 11名

診療科目

脳神経外科 整形外科 リウマチ科 外科 内科 消化器科 循環器科 血管外科
小児科 婦人科 皮膚科 泌尿器科 眼科 形成外科 呼吸器外科
リハビリテーション科 麻酔科 放射線科 病理診断科 人工透析センター
人間ドック・各種健康診断 訪問看護 医療福祉総合相談

急性期～回復期～在宅に渡り、全期に関われるトータルケア



【リハビリテーション科の特徴】

- 急性期から回復期・訪問・外来リハビリへと一貫性を持ったリハビリを提供。
- 定期的にリハビリ専門医と症例検討会を実施。
- 積極的な科内勉強会の開催、外部勉強会へ参加。
- 地域住民に向けた健康講座の実施。
- スポーツ（バスケ・フットサル・マラソンなど）を通じてスタッフ間の親交が深まり職場でも相談しやすい環境。



【教育制度】

- 一般病棟、回復期病棟のジョブローテーションを行い、3年間かけての新人教育。さまざまな疾患に関わることができ、セラピストとしてのスキルアップが可能。
- プリセプター制度を設け、1対1での業務指導。更に少人数のチーム単位での技術指導や治療内容の相談。



急性期・回復期・在宅にわたって興味がある方、是非一度見学に来てください。

Access

住所 〒275-0026 千葉県習志野市谷津1-9-17

交通 JR総武線「津田沼駅」・「京成津田沼駅」 徒歩6～7分

URL <http://www.tcgh.jp/>

見学問い合わせ TEL.047-476-5111 (代) soumu@tcgh.jp



40 船橋総合病院



病床数

246床（一般150床／障害50床／回復期46床）

職員数

530名

セラピスト数

PT 48名／OT 17名／ST 10名

診療科目

内科 循環器内科 糖尿病内科 腎臓内科 神経内科 外科 消化器外科 整形外科
脳神経外科 小児科 皮膚科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科
放射線科 麻酔科 呼吸器内科 消化器内科 救急科 人工透析センター

届けたい！ 私たちの手で船橋の60万人に笑顔を！



■当院の特色——急性期から回復期・在宅まで、住み慣れた“船橋”での生活をサポート！ 患者さんの希望を実現するお手伝いをしています。整形外科疾患・脳血管疾患はもちろんのこと、内部障害を合併する患者さんが多く、人工透析、緩和ケア、栄養サポートなど、さまざまな支援をしています。パーキンソン病などの難病の方が多くのも特徴です。また、患者さんのみならず、糖尿病や体力測定、疾患講座などの健康教室を通して予防分野にも力を入れており、地域の皆さまとの交流も大切にしています。回復期病棟では、OTを中心に作品作りや季節ごとのイベントなどのアクティビティ活動も積極的に取り入れ、楽しみながらの動作能力向上に努めています。



■教育——新人セラピスト1人に1人ずつ先輩がつき、毎月目標達成度を振り返りながら進めていきます。AMGリハビリテーション部ラダーも導入し、成長の道筋が整っています。治療の質はチームメンバーがしっかり指導し、数年後のキャリアビジョンを持ちながら、実現のために支援していきます。



◎患者数が多く忙しい環境ではありますが、多くの患者さんと関わる中でセラピストとして成長できます！ 明るく活気あふれる職場で、私たちと一緒に患者さんを笑顔にしましょう！

Access

住所 〒273-0864 千葉県船橋市北本町1-13-1

交通 東武アーバンパークライン「新船橋」 徒歩5分
東葉高速鉄道「東海神駅」 徒歩7分

URL <http://www.fgh-carrot.com/>

見学問い合わせ TEL.047-425-1151 reha@fgh-carrot.com 木村 見学随時受付中



41 千葉愛友会記念病院



定員

259床（急性期107床／回復期50床／障害42床／産婦人科27床／地域包括ケア33床）

職員数

482名

セラピスト数

PT 46名／OT 14名／ST 8名

事業内容

内科 呼吸器内科 消化器内科 消化器外科 胃腸内科 胃外科 食道外科 循環器内科 糖尿病内科 内分泌内科 腎臓内科 小児科 外科 肛門外科 整形外科 脳神経外科 皮膚科 泌尿器科 産婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 人工透析内科 麻酔科 放射線科 リハビリテーション科

地域の人々に信頼され選ばれる病院を目指して



当院は総合病院としてお子様（周産期）からお年寄り（終末医療）まで、「家族全員の病気の治療が完結できる病院になる」という目標を掲げています。その中でも特に「産科医療・小児医療・救急医療」に力を入れて、積極的に取り組んでいます。



リハビリテーションも急性期リハにおいては、手術後から早期リハを行い、早期離床に取り組んでいます。また回復期過程にある患者様には回復期リハビリテーション病棟において、365日リハを提供しています。機能回復・ADL向上を目標として、なるべく早く自宅復帰ができるよう目指しています。その後は維持的リハビリテーションを行い生活機能の維持・向上、訪問リハビリテーションでは在宅生活のお手伝いも行っています。



急性期から回復期、維持期までの期間を関わらせていただくことで、患者様に本当に必要なリハビリテーションを提供していきたいと思っています。

Access

住所 〒270-0161 千葉県流山市鱸ヶ崎1-1

交通 JR武蔵野線・つくばエクスプレス「南流山駅」より、送迎バス5分または徒歩12分

URL <https://chibaaiyu-kai.com/>

見学会合わせ TEL.04-7159-1611（代表） FAX.04-7159-6056



42 介護老人保健施設 ナーシングプラザ流山



定員

《入所》一般棟80名／認知症専門棟40名
《通所》44名

職員数

130名

セラピスト数

PT 7名／OT 3名／ST 3名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・1~2時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

利用者の「したい」を実現できるリハビリを!



■在宅復帰（入所）部門
入所後にご自宅を訪問し、在宅へ帰るための課題を具体的に捉え、自宅での生活を見据えたリハビリを提供しています。



■在宅支援（通所・訪問）部門
住み慣れた我が家での生活が続けられるように、また活動の幅を広げられるよう、活動と参加に着目したリハビリを提供しています。



経験10年以上のスタッフが多く、適切なアドバイスも受けながら取り組むことができます。スタッフ同士の協力しあう雰囲気があり、長期的に働くことができます。

Access

住所 〒270-0144 千葉県流山市前ヶ崎 248-1

交通 JR「柏駅」(西口)・JR/TX「南流山駅」・TX「流山セントラルパーク駅」よりバス

URL <https://np-nagareyama.jp/>

見学会合わせ TEL.04-7145-0111 jimunpn@helen.ocn.ne.jp



43 介護老人保健施設 ケアセンター習志野



定員

《入所》一般棟151名／認知症専門棟49名
《通所》100名

職員数 220名

セラピスト数 PT 12名／OT 10名／ST 4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション
居宅介護支援事業所 訪問看護ステーション

一緒に学び成長していける施設です



《関東圏内でも最大規模で多様なサービスを提供》
○「入所」「通所」「訪問」のリハビリを実施しています
○生活に寄り添った在宅支援に力を入れています
○大規模な施設だからこそ、様々な疾患や時期（急性期～終末期）の方と関われ、幅広く経験できます



《安心して働ける》
○月に10日間休みがあり、有休もとやすい
○新人教育は、新人1名に対して先輩2名で行います
○施設内勉強会、リハ科内勉強会、症例検討会の開催
○1～10年目以上の先輩がいて、新入職からでも安心



入職し働く際は、さまざまな不安があると思います。そうした不安が軽減できるよう、当施設は新人教育・フォロー体制が手厚く設けられています。リハビリや業務のことでわからないことや困ったことがあれば気軽に相談することができます。

生活期で活躍したい方や興味がある方、ぜひ一度ケアセンター習志野に足を運んでみませんか？ 心よりお待ちしております。

Access

住所 〒275-0025 千葉県習志野市秋津3-5-2

交通 JR京葉線「新習志野駅」 徒歩10分

URL <http://www.e-ccn.net/>

見学問い合わせ TEL.047-453-5111 (代) reha@e-ccn.net



44 サテライト型小規模介護老人保健施設 あっとほーむ習志野



定員

《入所》一般棟29名
《通所》40名

職員数 45名

セラピスト数 PT 2名／OT 3名 ※STはケアセンターより

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション

スタッフ全員が協力し、地域に貢献できる施設を目指しています！



ケアセンター習志野のサテライト施設として平成24年に開設しました。建物内には習志野市民プラザが併設されています。近隣には2つの大学と商店街があり、活気のある地域です。

■リハビリ業務内容

- 通所リハでは、要支援・要介護の方々へのリハビリに加え、習志野市の委託事業としてステップアップ事業にも取り組んでいます。
- 入所リハでは、他職種と協力しながら在宅復帰に向けたリハビリに力を入れています。
- 今年も地域貢献の一環として、「すこやか健康教室」を習志野市民プラザで実施しました。今後も定期的に開催していく予定です。

■教育体制

- 段階を踏んで知識や技術を学べるよう、個々の能力に合わせ先輩たちがフォロー・指導します。
- 施設勉強会を毎月実施、施設外研修にも積極的に参加しています。



写真のようにあっとほーむな雰囲気ですので、見学をお待ちしています！

Access

住所 〒275-0011 千葉県習志野市大久保4-2-11

交通 京成線「京成大久保駅」 徒歩10分

URL <https://www.athome-narashino.net/>

見学問い合わせ ケアセンター習志野 TEL.047-453-5111 (代)

reha@e-ccn.net



45 介護老人保健施設 ハートケア流山



定員

《入所》一般棟92名／認知症専門棟40名
《通所》50名（うち短時間リハ5名）

職員数 120名

セラピスト数 PT 11名／OT 7名／ST 1名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション ※短時間・半日・一日
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

地域を支える ヒーローに!!



■在宅復帰に力を入れており、利用者様が住み慣れた自宅で暮らせるように、多職種で連携し、チーム一丸となって支援しています。在宅復帰後、デイケア・訪問リハビリ・ショートステイなどと連携を図り、退所後も自宅での生活を支援し続けることができます。



■デイケア・訪問では、ADLやIADLはもちろん、「自立支援」「活動・参加」に視点を置き、やりたいことや興味のあること、役割の獲得など、利用者のニーズに応え、充実した生活が送れるよう支援しています。



■地域との繋がりも大切にしており、学生の体験実習や自治会の行事参加、流山市・野田市を中心に介護予防事業に参加しています。加齢による筋力低下を防ぎ、地域での生活を継続できるよう、支援をさせていただいています。

■新人教育は、施設内研修、プリセプター制度、ラダー制度を取り入れています。知識・技術を学ぶだけでなく、働きやすい職場の雰囲気作りも大切にしています。困った時や悩んでいる時など、気軽に相談できる環境です。

他職種との交流も多く、プライベートも充実しています。お互いに成長できる環境を一緒に作っていきましょう。

Access

住所 〒270-0118 千葉県流山市小屋146-1
交通 東武アーバンパークライン「江戸川台駅」より、
グリーンバス6分

URL <https://hc-nagareyama2200.jp/>

見学問い合わせ TEL.04-7178-2200 リハビリテーション科 渡辺



46 介護老人保健施設 ハートケア市川



定員

《入所》一般棟80名／認知症専門棟40名
《通所》50名

職員数 110名

セラピスト数 PT 3名／OT 11名／ST 4名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション・1~2時間リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション
パワーリハビリ（くもん）学習療法

生活を支え、地域を支え、その人らしさを支える



《ハートケア市川 10ヶ条》

- やさしい雰囲気での入所・通所・訪問リハビリ
- PT・OT・STの特色を生かした連携
- 個別リハビリと生活リハビリが充実
- 必要なリハビリを提供する体制。作業活動も推奨
- くもん学習療法で認知症予防
- 地域支援・介護予防にも力を入れている
- 行きたい勉強会に行ける
- 休みたい時に休める。残業は勧めない。
- リハ科スタッフが割と仲がいい!
- 市内で割と有名!!



Access

住所 〒272-0803 千葉縣市川市奉免町59-2
交通 JR武蔵野線「市川大野駅」 徒歩15分

URL <http://www.hc-ichikawa.jp/>

見学問い合わせ TEL.047-303-8222 リハビリ科 横山まで



47 介護老人保健施設 リハビリケア船橋



定員

《入所》一般棟50名／認知症専門棟50名
《介護付有料老人ホーム》29名《通所》45名

職員数 130名

セラピスト数 PT 13名／OT 5名／ST 2名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護
通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション
訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

「ふ」だん 「な」れた 「ば」しよで 「し」あわせに!



■「新・近・楽」な職場環境です
平成27年9月1日に開設した、AMGグループで一番新しい老健です。なんといっても、船橋駅から徒歩5分と近く、通勤しやすいのが特徴です。20名を超える仲間がいますので、仕事もプライベートも楽しく過ごせます。



■多職種協働が自慢です
リハビリスタッフだけでなく、ケアマネや介護職員など多職種でご自宅を訪問し、ご利用者の生活に即した環境調整やご家族指導を積極的に行っています。ご自宅訪問を実施することで、普段のリハビリでもご利用者の生活場をイメージしながら、多職種でサービス提供しています。



■施設から地域までのつながりを大切にしています
地域の支え手となるべく、入所・通所・訪問・地域と切れ目のないサービスを提供することで、地域住民の幸せを創出していきます。

みなさん、ぜひ一度見学にいらしてください!

Access

住所 〒273-0005 千葉県船橋市本町4-8-30
交通 JR総武線・京成線・東武アーバンパークライン「船橋駅」
徒歩5分

URL <https://rc-funabashi.jp/>

見学問い合わせ TEL.047-774-0220 担当: 瀧上・羽澤



48 勝田病院



定員

85床
(一般46床／地域包括ケア8床／医療療養31床)

職員数 190名

セラピスト数 PT 8名／OT 5名／ST 3名

事業内容

内科 外科 整形外科 脳神経外科 消化器内科 消化器外科 呼吸器内科
循環器科 泌尿器科 皮膚科 リハビリテーション科 麻酔科 肛門外科 神経内科

地域と共生・共存。ひたちなか市と共に歩むリハビリテーション科



■病院の特徴／脳腫瘍を治療するガンマナイフ室、高気圧酸素療法室、血液透析室など県内でも有数の設備があります。ほとんどの入院患者様が初日からリハビリ開始となります。急性期から維持期までのさまざまな病態に対してPT・OT・STがそれぞれの専門性を活かしたアプローチで退院への支援をしています。



■業務内容／《PT》「早期離床」を目標に、廃用症候群を予防し、移動手段の獲得を目指します。《OT》退院後の生活を見据えてのADL・IADL練習を院内外を問わず実施し、円滑な「退院支援」の実現を目指します。《ST》摂食・嚥下のスペシャリストを目指します。



■地域貢献／○ひたちなか市の介護予防教室へのスタッフの派遣 ○外来透析患者への運動療法の実施

■教育体制／部門毎にプリセプター制を導入。新人のみでなく、2年3年…とその後のセラピストとしての成長を促す取り組みをしています。また、グループ内で唯一、併設の老健施設を所有していることから医療・介護分野に強い人材の育成を心がけています。

■アピールポイント／のびのびと仕事ができる職場です。先輩は面倒見がよいスタッフが多く、気軽に相談ができます。

★ぜひ一度見学にお越しください。

Access

住所 〒312-0011 茨城県ひたちなか市中根5125-2
交通 JR常磐線「勝田駅」より、タクシー 約10分

URL <https://katsuta-aiyukai.jp/>

見学問い合わせ TEL.029-272-5184 rihabiri@katsuta-aiyukai.jp/



49 介護老人保健施設 勝田



定員

《入所》一般棟96名

職員数

66名

セラピスト数

PT 6名/OT 1名/ST 2名

事業内容

入所サービス・短期入所療養介護・訪問リハビリテーション

地域の方々が利用しやすい老健へ



入所リハでは日常生活自立を意識した積極的な介入を行い、毎月50%以上の在宅復帰率を維持しています。また、入所から退所まで、多くの家屋調査・退所先の施設調査を実施し、在宅支援に強みのある施設を目指しています。季節に合わせた行事やレクリエーションなども開催し、集団での関わりを持つことで入所者様の意欲向上を図っています。



入所者様は同一建屋内の勝田病院や近隣の病院から入所されます。入所された時点ではまだ回復段階の方も多く、治療介入→生活リハビリ→在宅支援へと幅広い介入ができるのも当施設の魅力です。



また、訪問リハビリも手掛けており、在宅医療・介護にも力を入れています。ご自宅での機能訓練に留まらず、「社会参加」を目指し、地域で力を発揮できる事業所を目指しています。

当施設では働きやすい職場を意識し、皆の力で職場環境を整えています。勝田病院も併設されており、医療・介護・在宅分野まで多方面に活躍できるセラピストの育成に励んでいます。

Access

住所 〒312-0011 茨城県ひたちなか市中根5125-2

交通 JR常磐線「勝田駅」より、タクシー 約10分

URL <https://katsuta-aiyukai.jp/roukenkatsuta/>

見学問い合わせ TEL.029-276-3111 rihabiri@aiyukai.com



50 笛吹中央病院



病床数

150床

職員数

320名

セラピスト数

PT 25名/OT 20名/ST 2名

診療科目

内科 外科 呼吸器内科 消化器内科 消化器外科 整形外科 脳神経外科 眼科
耳鼻咽喉科 麻酔科 皮膚科 小児科 リハビリテーション科
【専門外来】 禁煙外来 肝臓病外来 頭痛外来 呼吸器内科外来 鼠径ヘルニア外来
胆石・腹腔鏡外科外来 膝・足外来 眼鏡外来 補聴器外来 スポーツ外来

安心・安全・効果のあるリハビリの提供 ~急性期リハから訪問リハ・予防リハまで~



山梨県の病院です。
富士山の見える環境で一緒に働きませんか？

■業務展開

入院・外来・訪問・予防事業等を展開しています。

【理学療法部門紹介】

運動器疾患・呼吸器疾患が多く、野球を中心としたスポーツリハにも対応しています。

【作業療法部門紹介】

運動器疾患・脳血管疾患が多く、手の外科を中心とした上肢の術後リハに力を入れています。

【言語聴覚部門紹介】

脳血管疾患だけでなく、摂食機能療法にも力を入れています。

■勉強会スケジュール

科内勉強会、各科勉強会、チーム検討会を各週1回実施しています。新人勉強会は3カ月、ほぼ毎日実施しています。

Access

住所 〒406-0032 山梨県笛吹市石和町四日市場47-1

交通 JR中央本線「石和温泉駅」から徒歩20分・車で5分

URL <https://fch.or.jp/>

見学問い合わせ TEL.055-262-2185 FAX.055-262-5985



執筆

横浜なみきリハビリテーション病院 ST 廣瀬裕介	JOHNS Vol.35 No.3 2019 特集 外来における嚥下のみかた
桜ヶ丘中央病院 PT 小野雅之	連携通信 第59号 P1~4
桜ヶ丘中央病院 PT 南裕貴	行動リハビリテーション 第7巻 2018年3月 P21~25
上尾中央総合病院 PT 小野田翔太	理学療法—臨床・研究・教育 25巻1号 P62~67
上尾中央医療専門学校 PT 白石和也	理学療法科学 33巻2号 (2018年4月号)
上尾中央医療専門学校 PT 高島恵	日本リハビリテーション教育学会誌 第1巻第1号
上尾中央医療専門学校 OT 神山真美	日本リハビリテーション教育学会誌 第1巻第1号
上尾中央医療専門学校 PT 加藤研太郎	理学療法—臨床・研究・教育 25巻 2018
上尾中央医療専門学校 PT 加藤研太郎	理学療法—臨床・研究・教育 26巻 (in printing)

学会発表

12th International Society of Physical & Rehabilitation Medicine World Congress	
八潮中央総合病院 PT 新井龍一	Infectiveness of muscle reaction time and torque of quadriceps is treating hamstrings using deep transery friction massage
第31回全国リハビリテーション学校協会教育研究大会	
上尾中央医療専門学校 PT 高島恵	理学療法学生における自己調整学習方略と成績の関係性について
上尾中央医療専門学校 PT 加藤研太郎	反転授業の効果について
上尾中央医療専門学校 PT 白石和也	国家試験点数に影響する学年別および指定規則教育内容別GPAの検討
上尾中央医療専門学校 PT 新井大志	臨床実習において学生の理解度を促進する実習指導者の支援行動
上尾中央医療専門学校 OT 神山真美	作業療法士・理学療法士の働くことへの意味・価値づけの傾向
上尾中央医療専門学校 OT 塩澤智美	作業療法士・理学療法士の卵の気持ち ～入学時における職業イメージ～
上尾中央医療専門学校 OT 増田大樹	臨床実習における評価から見つける学内フォロー
第29回全国介護老人保健施設大会 埼玉	
ケアセンター八潮 OT 小林賢	オレンジカフェで地域貢献 ～包括と連携して老健に求められた役割を果たす～
ケアセンター八潮 PT 絹川由子	稼働率と在宅復帰率向上への取り組み
ケアセンター八潮 OT 荒木美智代	訪問リハビリ加算(Ⅱ)→(Ⅲ)の算定 ～多職種との連携とシステムづくりについて～
ケアセンター八潮 PT 武内寛陽	訪問リハビリテーション会議への取り組み
ケアセンター八潮 ST 山田典彦	ベットコントロール用ソフト開発の試み ～続報 ソフト開発・導入後の展開を中心に
第60回全日本病院学会 in東京	
横浜なみきリハビリテーション病院 ST 齊藤潤子	当院における外来VFを活かした地域連携の取り組み
桜ヶ丘中央病院 PT 小野雅之	生活機能向上連携加算を用いた地域包括ケアシステムへの取り組み
さがみりハビリテーション病院 PT 中田裕	AMGリハビリテーション部における人財育成システムの現状と課題
東川口病院 PT 高橋直哉	埼玉県川口市戸塚地区における介護予防事業の取り組み
第19回日本語聴覚学会	
リハビリポート横浜 ST 齊藤登	介護老人保健施設 通所リハビリテーション失語症例に対する補聴器装用の試み
桜ヶ丘中央病院 ST 佐藤毅明	当院言語聴覚士の退院支援における対外調整力について
さがみりハビリテーション病院 ST 清水宗平	当院言語聴覚士による口腔機能向上支援の現状 ～口腔機能向上支援.ver.2による継続的な取り組み～
さがみりハビリテーション病院 ST 今井淑恵	発症後1年時にアパシー様の症状が残存していた左尾状核出血患者に対する訪問言語聴覚療法の経過
第6回日本運動器徒手理学療法学会学術集会	
八潮中央総合病院 PT 吉永晃大	肢位の異なるハムストリングスへのマッサージがASLRに及ぼす影響
第16回日本神経理学療法学会学術大会	
八潮中央総合病院 PT 松村純花	足踏み運動がきっかけとなり歩行獲得へと至った胸椎黄色靭帯骨化症例 —機能と能力のマッチングに着目して—
第5回日本予防理学療法学会学術大会	
八潮中央総合病院 PT 新井龍一	You Tobe を用いた体操の動画は勤労者の健康意識の向上、行動変容を起こさせるか?? ～体操の継続効果検証に向けてのアンケート調査第一報～

津田沼中央総合病院 PT 西郡未来	認知症発症前の各段階における健康関連QOLの比較
桜ヶ丘中央病院 PT 小野雅之	地域共生社会の実現に向けた取り組み —大和市障害者自立支援センターと協働しリハビリテーション連続勉強会を実施して—
桜ヶ丘中央病院 PT 南裕貴	障害者総合支援法領域の多機能型事業所において歩行練習への取組に至った症例 —支援員への具体的な方法の提示—
横浜なみきリハビリテーション病院 PT 平林克人	運動習慣に着目した気分プロフィール検査による運動強度別ストレス値の変化 —有酸素優位運動と無酸素優位運動に分けて検討する—
上尾中央総合病院 PT 櫻井亮輔	転倒により橈骨遠位端骨折を呈した患者の身体機能と再転倒予防の取り組み
第6回日本運動器理学療法学会学術集会	
八潮中央総合病院 PT 新井龍一	足底へのプレーティングが立位動的バランスに及ぼす効果 ～重心動揺計による姿勢安定度評価指標 (IPS) を用いて～
津田沼中央総合病院 PT 原泰裕	整形外科患者の入院時Berg balance scaleが退院時ADL自立度を予測する有用性
上尾中央総合病院 PT 吉野晃平	THA術後における実用的歩行機能の獲得に対する臨床的検討
横浜鶴見リハビリテーション病院 PT 榊原美里	人工股関節全置換術後患者の杖歩行自立に要する期間に影響する術前因子の検討
柏厚生総合病院 PT 藤井杏奈	人工股関節全置換術後患者の退院時歩行手段の違いによる術前評価の比較・主観的・観客的評価に着目して
第20回日本医療マネジメント学会学術総会	
八潮中央総合病院 PT 小林真吾	当院リハビリテーション科における離床基準運用方法の検討 ～離床後の状態調査～
第7回日本精神医学会学術大会	
横浜相原病院 OT 横山真二	退院を見据えたプログラムの構築と入院中の活動量の変化 ～地域移行機能強化病棟における退院支援事業の取り組み～
第24回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	
杉並リハビリテーション病院 ST 五十嵐紗羅	「食べるを支える」を活用し、円滑に経口摂取に移行した一例
横浜なみきリハビリテーション病院 ST 廣瀬裕介	画像検査と多職種連携が有効であった一例
第8回日本リハビリテーション栄養学会学術集会	
津田沼中央総合病院 PT 久住治彦	回復期運動器患者の栄養状態と実績指数の関連
第19回日本認知症ケア学会大会	
上尾中央第二病院 OT 鈴木英里	認知症者に対する掲示物の視認性を考える ～認知症者に優しい掲示物作成を目指して～
さがみりハビリテーション病院 OT 松本佳代子	通所リハの関わりから見えてきた専門職介入の有用性と地域連携強化の可能性の摸索
第8回日本スポーツリハビリテーション学会学術大会	
白岡中央総合病院 PT 三浦英哉	当院職員を対象としたストレッチを用いた腰痛予防
第5回日本地域理学療法学会大会	
桜ヶ丘中央病院 PT 小野雅之	生活機能向上連携加算を用いた施設間連携の効果
桜ヶ丘中央病院 PT 南裕貴	住民主体の体操教室におけるリハビリ専門職の関わり ～身体機能評価の1.5年に渡る追跡調査から得たもの～
桜ヶ丘中央病院 PT 岡原隆之介	介護職員に対する移乗動作の介助講習会のありかた ～理学療法士の介護施設見学後アンケート結果より～
桜ヶ丘中央病院 PT 長谷川瑞樹	実際の現場における移乗の介助方法 ～腰痛予防に向けた指導内容の検討～
第26回日本乳癌学会学術総会	
彩の国東大宮メディカルセンター OT 鈴木香織	乳がん術後に生じた肩関節可動域制限の要因についての解析
第52回日本作業療法学会	
彩の国東大宮メディカルセンター OT 鈴木香織	乳がん術後に生じた肩関節可動域制限の要因検討 —二次的障害を防ぐ為の今後の取り組み—
桜ヶ丘中央病院 OT 小松瑛里	障害者の更なる自立支援を図った事例 ～障害者リハビリテーション推進プロジェクトチームの取り組み～
さがみりハビリテーション病院 OT 松本佳代子	その人が元気になる作業を支えるために —生活行為向上マネジメントの業務導入化— 第2報
さがみりハビリテーション病院 OT 佐伯まどか	回復期リハビリテーション病棟退院後の自己選択・自己決定へ繋げる小集団活動「さがみ暮らし相談室」の有用性の検討
さがみりハビリテーション病院 OT 渡邊隼人	地域連携の中で構築する自動車運転再開に向けた支援 第3報 —公安委員会との連携を中心に—
さがみりハビリテーション病院 OT 川島美佳子	自身の高次脳機能障害に早期に気づき、家族・職場と共有したことで復職を実現した一症例 —先生、仕事は私の生きがいです—
さがみりハビリテーション病院 OT 中村仁子	復職に向けて現状能力の認識向上にアプローチを行った一症例 回復期リハビリテーション病棟での取組みから—
上尾中央医療専門学校 OT 神山真美	作業療法士・理学療法士の職業生活満足度に影響を与える因子
上尾中央医療専門学校 OT 生方剛	主観的健康感に対する要因分析 —生活習慣との関連—

学術業績 平成30年度 -2

上尾中央医療専門学校 OT 増田大樹	臨床実習経験における、相談の変化 ～評価実習からインターン実習での違い～
ケアセンター八潮 OT 小林賢	認知症カフェ運営上の課題と対策 ～作業療法士が関わる意義～
柏厚生総合病院 OT 後藤暹	人間作業モデルを取り入れたアセスメントチャートの習慣化への取り組み ～クライアント中心の関わりに向けて～
第16回日本神経理学療法学会学術大会	
彩の国東大宮メディカルセンター PT 長谷川光輝	急性期脳卒中患者における転帰に関連する因子の検討 ～他施設共同研究～
上尾中央総合病院 PT 石森翔太	LSA領域のBAD患者における歩行獲得レベルの違いに関わる因子の検討
上尾中央総合病院 PT 押本翔	脳卒中片麻痺患者に対する部分免荷トレッドミル歩行練習がより効果的となる歩行様式の検討
上尾中央総合病院 PT 神尾遙風	脳卒中急性期における重度意識障害患者の離床中の有害事象の特徴
第55回日本リハビリテーション学会	
横浜なみきリハビリテーション病院 PT 押切知博	当院セラピストの慢性腰痛の調査とその対策
第23回日本ペインリハビリテーション学術大会	
横浜なみきリハビリテーション病院 OT 鎌田博之	当院セラピストの慢性腰痛の調査とその対策
第12回日本訪問リハビリテーション協会学術大会	
横浜なみきリハビリテーション病院 PT 渡部伸紘	医療介護及び地域連携により早期に活動・参加が拡大した症例
桜ヶ丘中央病院 ST 本間由華	嚥下機能改善術後に咽頭残留の軽減を認めた要因について
桜ヶ丘中央病院 ST 山田美沙	社会参加を促し体験する機会を設け、生活範囲の拡大、社会参加の増加に繋がった症例
日本リハビリテーション連携科学学会 第20回記念大会	
桜ヶ丘中央病院 PT 小野雅之	医療福祉連携から発展した業務委託契約について
第55回日本リハビリテーション医学会学術集会	
桜ヶ丘中央病院 ST 加藤太一	当院言語聴覚士の退院支援に対する意識調査
さがみりハビリテーション病院 PT 渡邊和裕	回復期リハビリテーション病棟におけるADL予後予測の共有化によるスタッフ育成の効果
桜ヶ丘中央病院 PT 下名久美子 (川越潤一代理発表)	当院でのADL維持向上等体制加算の取り組み
第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会	
三郷中央総合病院 PT 長雄寛之	10m 歩行速度とPsoas muscle mass index でみた心臓血管外科術後リハビリテーションの検討
三郷中央総合病院 OT 萩野谷哲秀	外来心臓リハビリテーションからみた地域包括ケアシステムの構築
上尾中央総合病院 PT 木村雅巳	経カテーテル大動脈弁置換術後のせん妄発症は術後3ヶ月のフレイル要因改善の阻害因子となる
上尾中央総合病院 PT 若瀬裕亮	重症下肢虚血で左第1-2趾を切断後、歩行時殿部痛に対し足底板挿入で疼痛消失しトレッドミル歩行へ繋がった症例
第44回日本脳卒中学会学術集会	
三郷中央総合病院 OT 太田尚子	急性期におけるSIASと退院時のトイレ動作、歩行との関連性について
第8回日本離床研究会学術大会	
上尾中央総合病院 PT 貫結樹	重症患者における身体活動レベル評価尺度 Perme ICU Mobility Score 日本語版作成の試み
第2回日本呼吸・心血管・糖尿病理学療法学会合同学術大会	
上尾中央総合病院 PT 小野田翔太	当院における誤嚥性肺炎患者転帰に関わる要因の検証
第19回日本クリニカルバス学会学術集会	
上尾中央総合病院 PT 野地将広	大腿骨近位部骨折術後における離床遅延因子の検討
上尾中央総合病院 PT 野口千春	BHP術後多職種共有情報から歩行開始予測が可能か否か
第45回日本肩関節学会、第15回肩の運動機能研究会	
上尾中央総合病院 PT 西岡幸哉	鏡視下腱板術後1年の屈曲可動域に影響を与える因子
上尾中央総合病院 PT 田中紗織	術前・術後早期の安静時痛と鏡視下腱板修復術後の成績との関与
第43回日本足の外科学会学術集会	
上尾中央総合病院 PT 櫻井亮輔	足関節部骨折手術後の足関節屈曲可動域の当院の成績報告
上尾中央総合病院 PT 貫里奈	歩行時Leg Heel Angleの評価者内間の信頼性の検討
第29回日本在宅医療学会学術集会	
上尾中央総合病院 PT 岡林奈津未	多職性と地域住民で支えるオレンジカフェの取り組み
第42回日本高次脳機能障害学会学術総会	
上尾中央総合病院 PT 箕田智咲	脳梗塞急性期患者の転帰先 ～大脳白質病変の重症度を考慮して～

第5回日本スポーツ理学療法学会学術大会	
上尾中央総合病院 PT 岩橋大輝	ACL再縫術後評価について
第23回日本基礎理学療法学会学術大会	
上尾中央総合病院 PT 丸毛達也	Laser Range Sensorを用いた大腿骨近位部骨折患者のTUG回転方向における時空間パラメーターの比較
第7回日本支援工理学療法学会学術大会	
上尾中央医療専門学校 PT 宮原拓也	臨床実習における器具療法の見学・体験の現状 ―実習施設による違いと下装器具への興味との関係―
第83回日本健康学会総会	
上尾中央医療専門学校 OT 生方剛	サイクリング経験がレジリエンスに及ぼす効果
第5回日本リハビリテーション教育学会	
上尾中央医療専門学校 PT 松崎智幸	長期実習を経験した学生のコミュニケーションスキルの変化について
第28回日本作業行動学会 学術集会	
柏厚生総合病院 OT 田中彩菜	経験を通じて自己認識が高まり、意思決定の共有が図れた事例 ～主観的遂行能力と客観的遂行能力に着目して～
柏厚生総合病院 OT 菅野桃香	両下肢不全麻痺を呈した事例が、仕事人としての自身の価値を見出すまで ～不安・失望・うつ等の時期に焦点を当てて～
柏厚生総合病院 OT 野口美幸	入院直後の不安に対し自己認識向上・役割定着を図った症例 ～退院に向けた目標共有のため～
第67回東日本整形災害外科学会	
上尾中央総合病院 PT 丸毛達也	BCS TKA術後早期の身体機能と術後6ヶ月における満足度の関係
第2回リハビリテーション医学会秋季学術集会	
三郷中央総合病院 PT 山口和人	身体的補助が立位姿勢制御能力の学習および心理面に与える影響
第45回臨床バイオメカニクス学会	
上尾中央総合病院 PT 武田尊徳	Laser Range Sensorによる変形性膝関節症患者に対する理学療法効果の判定
第5回臨床作業療法学会学術大会	
東川口病院 OT 森裕美	積極的な参加が作業療法の結果にもたらす影響の検討 ～作業選択意思支援ソフト(ADOC)を用いて～
第5回運動と作業療法研究会	
さがみりハビリテーション病院 OT 唐釜隼人	当院の運転再開に向けた支援体制構築と運転免許センターとの連携
第7回アジアリハビリテーション科学学会国際学術大会	
上尾中央医療専門学校 PT 松崎智幸	長期実習を経験した学生のENDCOREsの変化について
第37回関東甲信越ブロック理学療法士学会	
ハートケア湘南・芦名 PT 高橋寛	当施設デイケアの今後の質的充実に向けた検討 ～整形外科疾患と脳血管疾患の利用者の特性分析～
上尾中央総合病院 PT 道下将矢	腰部脊柱管狭窄症症例に対して運動機能障害症候群に基づいて介入し症状軽減が図れた1例
第3回日本心臓リハビリテーション学会関東甲信越地方会	
上尾中央総合病院 PT 宮坂裕輝	TAVI後3ヶ月後の外来リハビリテーション継続とフレイル指標に関する検討
リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子2018	
八潮中央総合病院 PT 小林真吾	急性期病棟における早期離床・離床機会増加に向けた活動への試み ～看護師・介護士を対象とした離床に対するアンケート調査～
八潮中央総合病院 ST 細田七海	退職後追跡調査における結果報告 第二報 ～よりよい退院支援を目指して～
八潮中央総合病院 PT 原田華花	介護予防教室に参加する健康高齢者の身体機能と運動習慣の内容の検討 ～継続しづらい運動の把握と運動指導に活かすために～
桜ヶ丘中央病院 OT 小林俊介	障害者リハビリテーション促進プロジェクトチームの取り組み ～地域共生社会に向けて～
桜ヶ丘中央病院 OT 小松瑛里	障害者の自立支援を目指した取り組み ～自己導身の自立を目指して～
桜ヶ丘中央病院 ST 加藤太一	言語聴覚士の退院支援能力に関する一考察
桜ヶ丘中央病院 ST 金森英毅	流暢性失語の改善に伴い出現した言語症状「中断」に注目して
桜ヶ丘中央病院 ST 保坂麻衣	地域リハビリテーション活動支援事業の一環としての失語症友の会への関わり
横浜なみきリハビリテーション病院 PT 井上敦士	グループで取り組む回復期リハビリテーション病棟のマネジメント
さがみりハビリテーション病院 ST 恒吉智俊	在宅失語当事者の目標設定における意志決定支援の試み
回復期リハビリ病棟協会 第33回研究大会 in 浜浜・千葉	
杉並リハビリテーション病院 PT 永田勇太	Strategy Sheetを用いた実績指数改善への当院の取り組み
白岡中央総合病院 OT 岩崎和裕	在院日数削減に向けたトイレへの取り組み ～多職種連携とアンケートの観点より～
横浜なみきリハビリテーション病院 OT 渡邊謙斗	回復期病棟にて運転支援を取り組んでみて ～HONDA セーフティナビを使用して～

学術業績 平成30年度 -3

さがみりハビリテーション病院 OT 佐伯まどか	自己決定へつなげる場としての「さがみ暮らし相談室」
柏厚生総合病院 PT 松下明日香	頻回な骨折により動作時の不安や恐怖心が強く自宅退院困難となっていたがチームアプローチにより自宅退院が可能となった症例
第27回埼玉県理学療法学会	
白岡中央総合病院 PT 戸住貴信	当院職員を対象としたストレッチを用いた腰痛予防
埼玉県理学療法士会南部ブロック南エリア症例検討会	
東川口病院 PT 瀧澤憲悟	車椅子からの起立動作で介助量軽減を認めた廃用症候群患者の一考察
東川口病院 PT 寺澤典哉	腰部脊柱管狭窄症により歩行困難を呈した症例
第20回千葉県作業療法士学会	
ハートケア市川 OT 横山誠治	認知症サポーター養成講座活用術
第24回千葉県理学療法士学会	
津田沼中央総合病院 PT 吉種拳汰	膝蓋腱断裂の治療経験
柏厚生総合病院 PT 染谷将紀	運動療法の相対禁忌にあたるうつ血性心不全を呈した高齢患者に対する理学療法介入の一症例 ～車椅子乗車獲得し食事摂取ができることを目指して～
柏厚生総合病院 PT 安嶋孝夫	大腿骨近位部骨折術後患者の在院日数と歩行開始時期の関係について
柏厚生総合病院 PT 石井翔馬	立位での足関節底背屈運動がその後の歩行能力に与える影響
柏厚生総合病院 PT 佐々木綾菜	胸髄硬膜外腫瘍により不全対麻痺を呈した症例の予後予測方法
第3回神奈川県訪問リハビリテーション学術集会	
横浜なみきりハビリテーション病院 PT 臼杵航介	小脳出血を呈し段階的に活動範囲が拡大し職場復帰ができた事例
神奈川県歯科医師会第17回学術大会	
横浜なみきりハビリテーション病院 ST 廣瀬裕介	当院における外来VFを活かした地域連携の取り組み
第36回神奈川県理学療法士学会	
桜ヶ丘中央病院 PT 小野雅之	福祉創造スクウェア・すぶらとの連携 地域共生社会実現を目指した障害者総合支援法領域事業所との取り組み
桜ヶ丘中央病院 PT 岡原隆之介	当院における認知症予防事業の市との取り組み
桜ヶ丘中央病院 PT 林加奈子	トイレ動作の介助量軽減を目指した一症例 立位バランスに着目して
桜ヶ丘中央病院 PT 林莉子	左視床出血を受傷し、右片麻痺を呈した症例 座位保持・移乗介助量軽減に向け、座位に着目して
横浜なみきりハビリテーション病院 ST 廣瀬裕介	“スマート・リターン”に向けた当院リハビリテーション科における働き方改革
神奈川活動分析研究会2018年度	
横浜なみきりハビリテーション病院 OT 横戸裕哉	右手そんなに頑張らないで ～非麻痺側の過活動を軽減する事で、麻痺側の潜在性が得られた事例～
神奈川県介護支援専門員第17回研究会	
さがみりハビリテーション病院 OT 佐藤集	若年性認知症の方の望みを叶えるために
第16回横浜市介護老人保健施設研究会	
リハビリレポート横浜 OT 福井沙紀	在宅環境に合わせたADL訓練室活用の効果
第17回横浜嚥下障害症例検討会	
横浜なみきりハビリテーション病院 ST 廣瀬裕介	食道癌術後再建術（胸壁前経路）後嚥下障害が蔓延した一例
杉並リハビリテーション病院 ST 五十嵐紗羅	在宅での嚥下障害患者への取り組み
第39回CMS学会 ※CMS=Central Medical System (板橋・戸田・上尾中央医科グループの総称)	
ナーシングプラザ港北 PT 中村光河	生活期のシーティング
笠幡病院 ST 原和永	短時間型通所リハビリテーションの取り組みと事例紹介
白岡中央総合病院 OT 遠藤崇之	在院日数削減に向けたトイレへの取り組み
第54回AMG学会 ※AMG=Ageo Medical Group (上尾中央医科グループ)	
ハートケア市川 OT 横山誠治	認知症サポーター養成講座活用術
リハビリレポート横浜 ST 齊藤登	通所リハビリテーションにおける失語症利用者への補聴器装用の取り組み ～聴こえがQOLの向上に寄与した症例を経験して感じたこと～
杉並リハビリテーション病院 PT 成美央子	NST対象者に適切な運動量を提供するために ～NST委員の取り組み～
杉並リハビリテーション病院 OT 宮坂祐規	変わる臨床実習。我々も変わらなきゃ！ ～臨床実習指導内容と実習生の不安を調査～
船橋総合病院 PT 木村祐子	働きやすい職場環境づくり「健康いきいき職場」の実現を目指して ～職員のいきいき・職場のいきいき～

白岡中央総合病院 PT 宇賀田翔	当院職員を対象としたストレッチを用いた腰痛予防 ～ストレッチ回数と治療効果の関連性の検討～
蓮田一心会病院 PT 飯田大	褥瘡予防におけるリハビリテーションの役割 ～関節可動域（股・膝・足関節）との関係性～
彩の国東大宮メディカルセンター PT 藤野和也	リハビリテーション介入を早めるための取り組みへの効果判定 一廃用症候群の進行抑制しADL向上を図るために～
三郷中央総合病院 OT 遠藤ゆかり	当院における、院外でのリハビリテーション実施と安全対策
ケアセンター八潮 OT 小林賢	意欲低下を伴う重度要介護高齢者の食事動作を支援した事例
柏厚生総合病院 PT 市川裕貴	転倒を受傷機転として橈骨遠位端骨折のロコモ度改善への取り組み ～AMGリハビリテーション部スペシャリストらダー～ (S1) 活動報告～

ワークアウト大会

平成30年度ワークアウト予選会	
杉並リハビリテーション病院 OT 手柴宏美	Strategy sheetの活用
船橋総合病院 PT 白幡恵	障害者病棟における多職種カンファレンスを考える
さがみりハビリテーション病院 OT 尾留川茉莉奈	認知症を考える3つの“してん”
東川口病院 OT 亀山有梨	訪問リハビリ単位数AMGグループNo.1を目指して ～更なる利用者獲得への道のり～
AMGキックオフ大会 ワークアウト決勝	
横浜なみきりハビリテーション病院 ST 斉藤潤子	地域の誤嚥性肺炎を防ぐために！ ～嚥下リハの拠点を狙って～

講義

津田沼中央総合病院 ST 井口由子	●失語症コミュニケーション支援講座 「失語症の人との会話実習」
横浜なみきりハビリテーション病院 ST 廣瀬裕介	●平成30年度高齢福祉部会 介護支援専門員研究会主催研修 「パーキンソン病とリハビリテーション『在宅・施設生活マニュアル』 ～パーキンソン病患者を支えるために介護従事者が備えておくべき知識～」 ●神奈川県保健医協会 歯科特別研究会 摂食嚥下シリーズ (1) 「嚥下障害とリハビリテーション」 ●平成30年度金沢区健康づくり月間事業 「誤嚥を防いでいつまでも美味しく食べるために！」 ●失語症向け意思疎通支援事業報告会 ～失語症者の臨床を暮らしに繋げる研修会～ 「失語症当事者における社会参加支援の意義と可能性 ～社会資源を活用するという事～」 ●金沢区三師会訪問看護ステーション研修会 「パーキンソン病のリハビリテーション」
横浜なみきりハビリテーション病院 ST 阿部学	●失語症向け意思疎通支援事業報告会 ～失語症者の臨床を暮らしに繋げる研修会～ 「2019年度失語症向け意思疎通支援者養成講習会カリキュラムについて」 ●日本語聴覚士会基礎講座 「協会の役割と機構」
さがみりハビリテーション病院 ST 清水宗平	●第63回日本聴覚医学会総会・学術講演会 「地域グループに所属する高齢者の聴覚障害の現状と補聴器適合の効果の検討」
上尾中央医療専門学校 PT 加藤研太郎	●第29回臨床実習教育研修会 「実習指導者の要件変更について ～指定規則改定についての情報提供～」
上尾中央医療専門学校 PT 坂田晋一	●北福島医療センター院内勉強会 「リハビリテーション栄養・摂食嚥下障害に対するアプローチ」
上尾中央医療専門学校 PT 新井大志	●平成30年度 職員健康講座（上尾市職員福利厚生委員会厚生部主催） 「今からできるロコモ予防（アシスタント）」 ●第2回埼玉県スポーツリハビリテーション推進部 技術研修会 「スポーツ現場におけるテーピング技術と徒手療法（下肢編）（アシスタント）」
上尾中央医療専門学校 OT 増田大樹	●狭山中学校
上尾中央医療専門学校 PT 宮原拓也	●埼玉県理学療法士会 平成30年度職能局事務推進部第2回研修会 「やりがいクリエイター養成研修会」
上尾中央医療専門学校 PT 加藤研太郎	●臨床実習指導者中央講習会

病 院

病院名	脳血管	運動器	呼吸器	心大血管	回復期	訪問リハ	通所リハ	その他
上尾中央総合病院	I	I	I	I	○	○		がんリハ
八潮中央総合病院	I	I	I		○	○		がんリハ
吉川中央総合病院	I	I	I		○	○	○	がんリハ/ADL維持向上
白岡中央総合病院	I	I	I	I	○	○		がんリハ
東川口病院	I	I	I		○	○		地域包括ケア
柏厚生総合病院	I	I	I	I	○	○		がんリハ
津田沼中央総合病院	I	I	I		○	○		がんリハ
桜ヶ丘中央病院	I	I	I		○	○		がんリハ/ADL維持向上
浅草病院	I	I	I		○	○		
さがみリハビリテーション病院	I	I			○	○		通所介護
船橋総合病院	I	I	I		○	○		がんリハ
彩の国東大宮メディカルセンター	I	I	I	I		○		がんリハ
千葉愛友会記念病院	I	I	I		○	○		がんリハ
金沢文庫病院	II	I	I			○		地域包括ケア/がんリハ
三郷中央総合病院	I	I	I	I	○	○		がんリハ
横浜なみきリハビリテーション病院	I	I	I		○	○	○	
越谷誠和病院	I	I	I			○		がんリハ
横浜相原病院	III	III				○	○	精神科OT/廃用II
笠幡病院	I	I				○	○	
笛吹中央病院	I	I	I			○		がんリハ
杉並リハビリテーション病院	I	I	I		○	○		
伊奈病院	I	I	I			○		
蓮田一心会病院	II	I	I			○		
上尾中央第二病院	I	I	I	I	○	○		緩和ケア
メディカルトピア草加病院	II	I	I			○		がんリハ
埼玉回生病院	I	I	I			○	○	地域包括ケア/がんリハ
勝田病院	I	I	I					地域包括ケア
横浜鶴見リハビリテーション病院	I	I			○	○		

老人保健施設等

施設名	入所定員	通所定員	通所介護	訪問リハ
あげお愛友の里	150	50		○
三郷ケアセンター	200	64		○
ナーシングプラザ流山	120	44		○
ハートケア横浜小雀	151	40		○
ケアセンター習志野	200	100		○
あっとほーむ習志野	29	40		
ハートケア流山	132	50		○
ハートケア市川	120	50		○
ハートケア湘南・芦名	150	50		○
ハートケア東大宮	148	63		○
ケアセンター八潮	150	54		○
ハートケア左近山	150	45		○
ハートケア横浜	150	50		○
エルサ上尾	150	65	75	○
横浜あおばの里	172	45		○
ナーシングプラザ港北	150	50		○
一心館	150	65		○
リハビリポート横浜	120	74		○
勝田	96			○
リハビリケアかつしか	120	40		○
リハビリケア船橋	100	45		○
あけぼの(特養)	155		45	

AMG

Ageo Medical Group
Rehabilitation Department



上尾中央医科グループ協議会 リハビリテーション部

〒362-0075 埼玉県上尾市柏座1-10-3-58 TEL.048-775-6466

E-mail : amg-reha@achs.jp URL : <http://www.achs.jp/rehabilitation/>

